新京日日新聞　夕刊　五月八日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓（郵税一ケ月拾五錢）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三二〇五　營業局專用（3）三二〇[illegible]
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

滿洲國政府行政機構大改革

國務院の下に三局六部制
只管企畫執行の一元期す
國務總理聲明書

治外法權撤廢を目前に控へ國內建設の第二期に入つた滿洲國では七日內閣の大異動を斷行した、この異動は瞭然次に來るべき行政機構改革に備へたものであり果然かねてより審議檢討を重ね來つた機構問題は八日朝の國務院會議に於て最後的決定を見、行政機構の全面に亘つて簡潔明朗、現下時勢の要に應ずる強力周到の王道政治を具現すべき新しい國家體制はこゝに整備實現するに至つた、今次改革に關する張國務總理大臣の聲明書、行政機構改革大綱及び星野總務廳長の談話は次の通りでありともにこの改革の意義趣旨を闡明したものである

我國現行の政治行政機構は建國倥偬の際執政治下に強力なる中央統一政權を確立する意圖の下に創定され爾來帝政の實施、地方制度改革の行はるるあり其の他時々必要に應じ之に部分的の改正增補を加へ以て今日に及びたり、即ち現行機構は舊軍閥封建政治の打破清算と新獨立統一國家體制の速急整備を基調として組織運營され外盟邦日本帝國の絕大なる指導援助あり內官民朝野異常なる一致協力あり早くも國內の統一、國礎の確立を見、又近く治外法權及附屬地行政權の完全なる撤廢乃至移讓實現を見んとす

□

斯くて建國の基礎工作略竣り今や將に第二期の實質的建設に入らんとす眞に重要なる秋なり、殊に現下國際の情勢は愈緊迫を加へ苟安を許さず乃ち國內治安の肅正確立を促進し產業經濟の計畫的開發運營を圖り民生を伸張し國防國力の充實發展に努め盟邦日本帝國と相提携して建國の理想實現に邁進せざる可からず、而して此大業を遂行し此時局を突破せんとするには先づ其の姿勢を正し陣容を整へ用意を完からしむるを要す、政府は茲に鑑みる所あり第二期建設計畫の樹立と共に政治行政機構の改革を決意し夫々既往の經驗と將來の要請に鑑み之が研究を進め愼重審議を重ねたる結果其の大綱を決定するに至れり

□

即ち本改革の趣旨は國內種族相協和し、日滿一德一心を徹底不變ならしめ、新興國家として愈健全なる發達を遂げんとする根本の理念に出發し左記に其の重點を置きたり

一、機構の全般を通じ之を徹底的に簡明化すると共に政府各部の企畫執行等の一元的統制を強化し能率的なる國家運營に便ならしむ

二、迅速なる治安の肅正を期する爲關係機構を一元的に統合強化すると共に地方軍警と一般行政との調和に就き考慮を加ふ

三、經濟開發就中五ケ年計畫を遂行するに便なる態勢を整へ且重要產業に對する統制機能を強化す

四、民心の作興及民力の涵養を圖り農村の振興を期する爲關係機構を合理的に統合強化す

五、中央、地方の連繫を密ならしめ且地方行政機關の機能を擴充強化し劃一主義の弊害を是正す

六、地方自治を育成整備し行政、文化、經濟等の有機的綜合組織體としての內容を充實せしむ

□

右の要旨に遵ひ現行國務院九部の組織を革め外務、內務、興安の三局及治安、民生、產業、經濟、交通、司法の六部の構成とせむとす、外務は事の重要なると廣く各部所管の事項に關するの故に國務總理大臣の直率とし全體的協力に依り對外政策遂行の萬全圓滑を圖らむとするなり內務に付亦其の旨意を同じうす、又興安行政は種族協和の本旨に立脚し屬人的特殊機構を革め國務總理大臣統制の下に各部全體の協力に依り蒙民の安定向上を圖るゝと共に其の活動の天地を擴大せむとするなり

各部の構成は主として行政の目的機能に從ひ、其の綜合的統制運營の便を念とし事務分量の權衡を考へ努めて之を簡明ならしむるを旨として組織せり、特に治安部を設けたる所以は內外現下の情勢に鑑み國內治安の速急なる肅正確立を期せんが爲に軍警の統制運用を一元的にし其の協力一致の實を擧げ速に所期の目的を達成せんとするなり

尙監察院を廢し審計局を設けて綱紀の嚴持と庶政の振作に資す

□

而して本改革の實施は治外法權の撤廢及附屬地行政權移讓の時期迄に概ね完了するを目途とし先づ七月一日を期し中央機構及重要なる地方行政機構の改革を行ひ爾後段階を逐ひ地方の整備充實に進む方針なり

□

政治機構改革の大意精神は如上の如し、然れ共之が成果を完からしむるは其の運用に在り、則ち適所に適材を配し有司の職に在る者一新の氣を以て各其の職分を竭さしめんとす、朝野共に此の趣旨を諒得し一致協力國運の進展に寄與せられんことを望む、茲に我國政治行政機構改革大綱を公表するに當り趣旨の存する所と希望の一端とを述べ聲明とす

◇……滿洲國改造內閣初閣議

第二期建設期に際會
國民總動員　强力政治を行ふ
＝星野總務廳長談＝

今回の機構改革の趣旨は國務總理大臣の聲明に依つて既に明かであるが更に之を敷衍し補足的說明を加へる事としたい

×

要するに今次の改革は第二期建設期に際會し國民總動員の趣旨の下に強力なる政治を行ふことを期するに在る之が爲政治分立の弊を排し行政を中心とする其の統一能動的強化を圖り行政の目的機能に從ひ其の分科を按配合理化すると共に之が全體の偕調緊密化を企圖して居るのである、即ち各部各局の橫斷的統制と對外對內の縱斷的統制とを一に國務總理大臣に歸せしむると共に行政の受働的統制と其の能働的統制とを併せて之に歸一せしめ之等統制の遂行を總務廳の運用に俟ち各部各局と在外使領、地方諸機關の活動を旺盛活潑ならしめ彼此相俟ちて效果の完全を期せしめんとして居るのである

×

次に行政の目的機能に從ひ國務院の各部を六に分ち治安、民生及司法の所謂行政三部と產業、經濟及交通の所謂經濟三部とに分ち其の綜合的活動に依り國防治安の確保と民生の安定向上を期し大いに資源の利用開發を促進し經濟交通の圓滑を圖らむとして居る次第である

尙之等各部に關聯する事項にして特に重要なるものは之を全體の協力に依り處理することとし進んで積極的國策の樹立に資する爲別に國務院に企畫會議を起し經濟、民生及文敎の三部門に分ち基本的方策の綜合的審議を爲さしむることとして居る

×

次に外務、內務及興安の三局を新設せんとするのは決して之を輕しとする故ではない、否寧ろ其の事の最も重要且つ複雜なるに鑑み之を國務總理大臣の直率とし各部全體の一致協力と中央出先の緊密なる連絡に依り一層行政の效果を增進せんとするに外ならぬ、殊に國內に於る屬人的特殊機構は建國の本旨に鑑み逐次整理統合せらるべきが當然であり又望ましい所である、斯くして國務總理大臣の各部各局に對する橫斷的統制の外對外對內の縱斷的統制の方法を完全にし施政の圓滑高揚を期することが出來ると信ずる

×

此處に重要且つ特異なる一の試みは軍警の中央機構を統合し治安部を設けた事である、滿洲國現下の狀勢より見るときは急速なる治安の肅正確保を圖ることが絕對の必要であり然も我國の軍隊は國防の任を有するの外現在の所主として警察と共に國內治安の肅正維持に任じあるを以て元來治安維持の爲軍隊と警察とは其の職責を異にするものなるも此の現狀に即應し兩者の命令統制の機能を統制する事は必要且つ適切なる措置と云はねばならないのである治安部を設けた趣旨は此處に存する、即ち治安部に期待する所は軍警の配置運用の宜しきを得最も效果的に國內治安の肅正を圖り軍隊と警察との責任區分を確定し以て軍警本然の使命職能に專念するの態勢に一日も早く到達せしめられたき事である

×

前述の如き中央機構の整備調整に對應しては當然地方行政機構の整備充實を必要とする從來の地方行政機構は概してその整備遲れ且つ著しく劃一的に過ぎ之が爲施政の浸透徹底を期し得なかつた憾があつたのであるが今回の改正によつて現地に即應し中央と密接の關係を保持する機構として充分なる改組充實を爲し得ると信じて居る、然し之が具體的內容に付ては治外法權撤廢附屬地行政權移讓の問題との關係もあり其の大部分は未だ[illegible]議中に屬する只中央機構の改革と不可分の關係に在る部分を取敢ず實施し其の後準備の整ふにつれ着々實施に移し法權撤廢の時期迄には中央地方を通じ新行政機構の態勢を整ふるに至るであらう

×

改革の要點に付き夫々趣意の存する所は以上で大體諒解されると信ずるが結局機構の生命は懸つて其の運用に存する政府に於ては充分此の點に意を用ひて其の理想的運營を庶幾して居る次第であるが、尙朝野を問はず充分なる理解を以て我々の使命達成を援けられんことを希望して已まない次第である

大將會

【東京國通】恆例大將會は七日午後四時から米內海相の招待で海相官邸に催された、會するもの
海軍側　大角、高橋、藤田の三大將に主人格の米內海相
陸軍側　杉山陸相にもう一人の大將寺內敎育總監が缺席して中將の岩越東京警備司令官が出席
陸海軍の巨將連この日ばかりはのびのびとむづかしい話は一切抜きにして和やかな歡談[illegible]午後七時すぎ散會した

その日〜〜

□ きのふ新大臣出でけふ新しい六部三局その他生る、この國の行進譜は高鳴る

□ 簡潔强力な政治、今の段階の必要にまさしくそれは相應する形態である

□ この上は、新しい機構を生かす良き運營に力を注ぐことである

□ 日本では地方長官會議で國民生活安定への邁進を說くといふ、これも時勢

□ 杏花ふくらんで、北國に春到る、塵を避けて綠野に感興をやるも良い

號外發行

本社は七日滿洲國內閣大改造の號外八日は滿洲國行政機構改革要綱及び政府組織表を記載せる一頁大の號外を發行速報致しました

人事往來

着京

▲鈴木高信氏（滿鐵）七日來京ヤマトホテル
▲右近又雄氏（滿洲化學工業）同
▲石黑忠篤氏（貴族院議員）同
▲寺尾博氏（農林省）同
▲那須浩氏（東大敎授）同
▲宇田一氏（奉天高等農業學校長）同
▲內藤友明氏（農村更生協會）同
▲釘本昌二氏（農林省）同
▲橋本傳左衛門氏（京大敎授）同
▲松林鶴氏（畫家）同
▲西野博氏（同）同
▲尾崎史朗氏（官吏）同
▲神守源一郎氏（滿鐵庶務課長）同
▲西田善藏氏（古河電氣）八日來京ヤマトホテル
▲古關正雄氏（牡丹江鐵路局）同
▲立脇耕一氏（會社員）同
▲利瀨清一郎氏（滿鐵）同蓬萊ホテル
▲清原秀雲氏（同）同
▲宮副義智氏（三和ゴム）同
▲山村尙身氏（滿鐵）同
▲佐々木正氏（敎員）同
▲中村秀男氏（商）八日來京蓬萊ホテル
▲杉山俊郎氏（官吏）七日來京國際ホテル
▲今井欣明氏（北滿公司）同
▲三谷昇氏（會社員）同
▲大瀧駒太郎氏（滿鐵）同
▲中山榮氏（吉林總領事館）八日來京國際ホテル

歌はぬ樂譜（百三十七）

（讀上演）　山中峯太郎　水門讓二畫

花環（一）

レコード會社の練習室で、毎日ひそかに、猛烈な練習をつゞけてゐた、澄江の聲樂は、これこそ、自分の再生のためだつた。唄ふことに、生活を賭けてゐる澄江だつた。

公會堂のステージに、澄江は今カルメンの一節を唄ひ終るさ、拍手の嵐をあびて——

『アンコール！』

『今一度ッ！』

叫ぶ聲々が、拍手の中から沸きあがり、聽衆の全體が恍惚からさめた昂奮の波に乘つて、澄江をステージに引きとめた。

澄江は兩頰に上氣して、ステージの中央に立つてゐた。クリーム色のジョーゼット、かろやかな袖とウエストに、スカートにも、ひだを付けてゐる、古典的なスタイルを、そのまゝ三五年式の優美な夜會服に生かして、いかにも明朗な、やさしみのある姿だつた。脚光をあびて、ほゝ笑んでゐる表情が、またなく妖艶に映つて、それだけでも、聽衆を魅するに充分だつた。

『フウム……』

二階の座席から、思はず聲を出したのは、井上厚藏だつた。

——何さも、えゝぞ！

惜しさが、たまらないのだつた。

捨てたのが、惜しい。一度手に入れた花を、飽きて捨てた。それが前よりも美しく咲いて、また現れた。不思議な妖艶な花びらを見るやうに、厚藏は、舞臺の上の澄江を、その胸から兩腕さ顏を、たまらなく見つめてゐた。

——惜しい。何ぞ、えゝぞ！

厚藏の昂奮してる横顏を、英子夫人は、あざ笑ふやうに流し眼でゆつたりさ眺めるさ

『いらして好かつたわね』

ふさ、さゝやくのだつた。

[illegible]は、[illegible]るんでる容を、ゆがめながら

『フム、惡くない！』

おほやうに、つぶやくさ、

——英子の奴、この澄江を俺に、そうしやうさいふんだ、おしつけるつもりかナ？

良人の自分も、妻の英子も、夫婦さは名ばかりの、勝手に自由に行動してる二人だつた。

『オイ、こゝの招待券は、お前のさころへ來たんかナ？』

『ホゝゝ、そうして、それさころぢやありませんわ、切符を七八十枚、會社から送られて』

『いや、さうか』

『立派なパトロンよ、あたし、岡澄江の、そら、御覽なさい！』

そゝるやうに言ふさ、英子は、ステージの方を見て、顎をしやくつた。

樂屋から、七八個の花環がかつぎ出されて來た。すばらしい、これも生花だつた。中にも大きく高價なフレームものを、惜しげもなく使つてゐる、眞ン中の一つに、井上英子夫人の六字が、あざやかな紅色のリボンの端へ、銀色のカードに記されてゐるのだつた。

『ホウ……』

厚藏は、目をほそめて、その花環を眺めた。

——いろいろの事を、して見せてる！

英子らしい遣り方だ、さ、思はずにゐられない。かうして、自分は自由に、勝手な方面へ、飛びまはらうさする。いかにも英子らしい手なのだ。

厚藏はさう氣がつくさ

『オイ、あの花環は、えらく氣ばつたナ！』

冷かすやうに言つて見た。

『ホゝゝ、わるかないでせう……』

英子も、平氣で報いた。

この時、花環を見て、さらに拍手が湧き、澄江が、一隅から二階へ、微笑みながら[illegible]をまはして來た。

幼兒轢殺現場近く 又も自動車事故

危い興安通り直線コース スピードを出し過ぎて

八日午前八時頃興安大路五〇二番地石橋ビル前でバスに乘らんとして道を橫斷中の原籍山口縣中央銀行勤務山縣芳雄(三十三)は折から大同廣場より新京中學に向つて疾走中の京タク運轉手岡本常治の自動車にアッと云ふ間もなくはねとばされ右胸部に全治十日間の打撲傷を負つた、六日にも七歲の幼兒がトラックに轢かれ即死した場所にほど遠からぬ處で直線コースであるため自動車がスピードを出し過ぎて交通事故が多いのではないかとみられてゐる

公學校生 叱られて家出

新京特別市軍用路西街四十八號國都建設局水道科員王文學(四十四)氏長男室町公學校五年生王樹光(十三)=假名=は六日午後九時ごろ家人の隙をうかゞひ父親の財布から國幣六十圓を持ち出して家出既に二日を過ぎるも歸宅しないので王氏から首都警察廳に搜查願を提出した、丈五尺、丸顏で顏色淺黑く、每朝登校には行かず何處かで暇をつぶしてゐるのを父親に知られひどく叱責されての家出である

敷島高女プール新設の準備進捗

新京敷島高等女學校では前校長が置土產として御膳立して去つたプールの新設準備着々と進めてゐる、即ち總工事豫算費一萬七千三百圓內七千圓を保護者會の寄附による計劃で一口三圓として保護者に寄附を求めてゐる、多いものは五十圓位、五、六圓平均で既に三千五百圓程集つてゐる、工事關係は十日前後に新京事務局土木課で入札を行ひ、直ちに着工、六月末ころまでには竣工の豫定である

湯屋に訓示

首都警察廳保安科では營業取締法規の趣旨の徹底を期するため八日午後一時から本廳講堂に特別市新京湯屋同業組合員十四名を召集、胡保安科長、谷口安寧股長から保安、衞生、盜難火災、豫防等に關し訓示を與へた

治法撤廢を前に 關東局陣容整備

警察官の大增員を行ふ

關東局では附屬地行政權移讓を前に管下各警察陣を强化有終の美を飾るべく去る一月全滿各地より警察官を募集したが、新京署增員の分十二名は八日朝着任市內各所を見學した、尚關東局では更に百五十名の警官を左の日割に依り內地より募集し管內の鐵壁を期さんとしてゐる

▲五月二十日、青森縣、山形縣、長野縣、各巡查教習所
▲五月二十三日、秋田縣、福島縣、石川縣、各巡查教習所
▲五月二十六日、宮城縣、栃木縣、新潟縣、各巡查教習所
▲滿洲では旅順、關東局巡查教習所で試驗を行ふことゝなつてゐる

新京神社の石燈籠竣工

鎭守の森の春祭りも近づき、新京神社では木立ちの移植、參道の修繕を急いで準備を進めてゐるが中でも福昌公司から寄附した高さ十七尺の大石燈籠は參道入口大石鳥居の內側兩脇に見事に出來上り磨きを終へて春の祭りを待ちあぐんでゐる(寫眞は竣工した大石燈籠)

關西相撲天龍一行 六月初旬來京

晴天三日三角地帶で興行

大日本關西相撲協會では三月以來台灣、支那、滿鮮巡業の途につき各地で好評を博し國技の妙味にファンを熱狂させてゐるが、新京へも六月初め來京することゝなり數日來協會式守政次郞氏來京各方面と折衝中であつたが愈よ六月五日六日、七日晴天三日間八島通り三角地帶空地で華々しく公開する事に決定した、同一行は天龍、錦洋、肥州山、倭岩松ノ里、大和錦外八十余名で台灣全島、福洲、上海、青島濟南、その他を巡業し目下天津に興行中でそれより山海關錦縣、熱河、營口、大連、鞍山、撫順、奉天を經て新京に來り、なほ哈市、チ、ハル、牡丹江と奧地迄行く豫定で早くも國都の人氣を集め、その盛況が期待されて居る

滿洲國武官日本視察團歸京

一ヶ月に亘つて日本を視察した滿洲國武官日本視察團張耀廷少將以下卅各は軍政部顧問嘉悅陸軍々醫中佐の案內で七日午後六時二十分着あじあで朝鮮經由無事歸京した、一行に代り嘉悅中佐は驛頭で語る

一行三十名無事で非常に朗かにかへりました、日本では風景絶佳、發展する文化の程度その他あらゆる點感歎してゐたが特に東京で觀櫻會の御招きに預つた事を始めとして到る處で朝野各方面で歡迎、歡待されたのには深く感謝、感激してゐました

なほ一行は八日軍政部大臣、最高顧問から申告後訓示をうけ、關東軍に挨拶、午前二十分から宮內府伺候、國務總理、外交部を訪問し上正午から忠靈塔參拜、午後六時半から軍政部大臣、最高顧問の招宴後、解團の豫定である

あすは郭家店へ 新京發は午前九時

申込み者七百名を突破

あすのパブチャブ公園杏花觀賞團は大人氣を博し五百名の豫定に七百名の申込み者ありなほ續々申込みがあるが座席の都合で扣つてゐる杏の花見臨時列車は九日午前九時新京驛發、郭家店着十時四十七分かへりは郭家店發午後三時五十分、新京着は午後五時三十五分

演藝放送新人 詮衡昨夜終る

合格者發表は十一日

本社並に新京放送局主催「演藝放送新人」の應募者詮衡は六、七の兩夜在京斯界の權威を詮衡委員に放送局スタヂオに於いて行はれたが應募者の質的向上と眞摯な態度は賞讚の聲をもつて詮衡室に漲る有樣であつた、合格者氏名は本紙十一日附朝刊に發表するが輝しき新人の名に於て廣くファンに問ふべく絢爛のプログラムに躍出る日が待望される

新京醫學校 十日開校式擧行

吉林醫學校として民政部の手から今年四月文教部主管となり興安大路滿鐵傳染病棟橫に移轉した新京醫學校は六日官制を公布されたのでいよいよ來る十日文教部主催のもとに盛大な開校式を擧行することになつた

山縣部隊 慰靈祭と記念式

寬城子山縣部隊白石、沼川准尉以下創立以來の戰病死者四十四名の合同慰靈祭は八日午前十時から擧行された、靈前は在京各機關からの花輪其他供物を以つて埋められ、山縣部隊長の部下を思ふ哀情切々たる祭文は參列者の袖をしぼらせ各機關代表者の弔辭があつて盛大なる式典を終り、正午より創立記念宴を開き盛況裡に終了した【寫眞は慰靈祭】

自動車檢查

首都警察廳保安科では馬車、人力車の春季檢查に引續き今度は四日から向ふ二十日まで大同公園前廣場で營業用自家用自動車の車體檢查を實施中である

七日會例會

新京七日會の五月第一回例會は七日午後七時から西廣場滿鐵俱樂部で開催、訪日宣詔記念美術展の成果その他につき賑やかな談論を行つた

金光敎青年會 九日慰靈祭

金光敎新京青年會、金光敎青年會滿洲地方聯合會主催の慰靈祭は九日午後二時から忠靈塔に於て盛大に擧行される

土產商組合總會

新京土產品商組合では品質の向上値段の統制等着々その實を上げ新京土產の改良に努力しつゝあるが、九日南嶺で開催する春季組合總會後懇談會を開き一段の發展策を考究することになつた

圖書館曝書

新京滿鐵圖書館は曝書のため十九日まで休館する

鯉沼參事 十日歸京

日本內地代表都市の行政事情を視察のため上京中の滿鐵新京事務局參事鯉沼兵士郞氏は十日頃歸任の豫定

西島貞子氏歡迎歌會

「合崩」同人西島貞子氏の來京を迎へ八日夜六時半から城後路白山住宅西田猪之輔氏宅で歡迎歌會を開催するが一般同好者の出席を希望してゐる

川原ヤマトホテル支配人

展墓のため歸省中の新京ヤマトホテル支配人川原久一郞氏は十日頃歸任の豫定

大島司長歸任

大島警務司長は八日午前八時十分着列車で大連から歸任した

電業チーム遠征

さきに本社主催全新京野球大會に優勝した電業野球部では本支社打つて一丸とした强陣容で左の日程メンバーで遠征の途に上る

八日午後六時三十分新京發
九日哈市で對オールハルビン
十日 歸京
十一日 新京で對奉天實業
十二日 新京發
十三日 奉天で對奉天實業
十四日 奉天で對奉天滿俱
十六日 安東で對安東滿俱
十七日 歸京

メンバー
監督島田、投手村井、西川、捕手吉井、一壘小池、桑原、二壘緒方、吉田、三壘杉田、遊擊杉谷、左翼柳本、山田、三輪、中堅針原、黑明、右翼藤田、江藤、山本

奉天實業軍來征

奉天實業野球チーム十五名は九日午前七時着急行で來京同日午後三時より新京俱樂部、十日滿洲國、十一日電業チームと試合することになつた、なほ滯京中の宿舍は大陽ホテルである

ゴルフ俱樂部 理事會協議

新京ゴルフ俱樂部では二日午後一時から同俱樂部內に於て理事會を開催、草間、井上、石崎、寺內、山西、御厨、宮脇の各理事出席互選の結果草間氏理事長に重任、理事長は三浦武美氏を主將に井上德三氏を名譽書記に福岡陽道氏を名譽會計に推薦、コミッテイには左記の諸氏を代表として推薦し各別に一週間內に規定の委員候補を通知することに決定して午後二時半閉會した

	代表	委員候補
グリーン	久松氏外	四名
エヂケット	榎森氏	四名
ハンデキヤップ	市川氏	五名
コンペテイシヨン	飯澤氏	六名
ハウス	加藤氏	四名
キヤヂー	田村氏	四名

なほ今後理事會は出席者に代理を委囑し得ることに改正された

軟式庭球聯盟 代表詮衡

新京軟式庭球聯盟理事會に於て推薦された年度代表選手詮衡委員會は六日午前十一時三十分より市公署に於て開催されたが詮衡委員服部、加藤、中村仁、長興其他出席、先ず本年は最小減十組の選手を決定し來る六月中旬全奉天との對外試合に間に合せることゝし即日より猛練習を開始することになつた、なほ全新京庭球コート開きは來る九日午前九時より西公園コートに於て開催する筈で當日は一人でも多くの參加を希望してゐるが既に同コートは六日竣工を告げたので何人をとはず使用されたい、會員券は西公園事務所にて求められたいと

日の出を拜する集ひ

あす(日曜日)新京の日の出時刻五時二十一分西公園誠忠碑前にて市民早起會行事、右終つて忠靈塔參拜

日本メソヂスト

一、母の日の禮拜 午前十時說敎「お母樣の愛」日曜學校講室、野外親睦會牡丹公園に於て引續き致します
一、夕拜 愛讚會「神話有志」「イエス母マリヤ」午後六時 山口牧師
一、故赤澤監督記念會 水曜日午後八時敎會堂にて

日本基督敎會

午前十時半から演題「ベルサレムを離れずして」石川牧師
午後八時から演題「先ず神の國を求めよ」石川牧師日曜學校午前九時より「母の日の禮拜」聖書學校午前九時五十分

新京組合敎會

五月九日(日)午前十時半母の日禮拜『母を通して』高橋牧師
同午前九時日曜學校(母の日)老松町二十二普通學校正門前

あす(九日)

▲訪日宣詔記念美術展、公會堂及大經路小學校
▲新京市街淨化週間第五日
▲春季淸潔檢查、新發屯派出所管內(興安大路及長春大路以北)
▲稻荷神社大祭
▲米山部隊慰靈祭、創立記念祭、午前八時、忠魂碑前、同祝宴、正午、營庭
▲西廣場町內會郭家店野遊會午前七時半、驛集合
▲郭家店カメラハイキング、午前十時、驛集合
▲西公園コート開き、午前九時
▲藤間勘喜久孃一門舞踊會、午後一時、西廣場滿鐵俱樂部
▲競馬

今晩の主なる演藝放送

▲八・〇〇獨唱「スコットランド民謠」(大阪)スコテイア女史▲八・三〇舞臺劇「百太郞騷ぎ」(大阪)前進座▲一〇・〇〇國際放送「イタリーより」

新京の公園沿革史(三)

東公園の施設中止と西公園の發展

滿洲建國を境に特に新施設

かくて大正四年四月公園として施設に入つた西公園には先づ主要道路が敷かれ植樹その他の手入に步を進めつゝあり し際、前記大正八年東公園の施設中止の影響は、西公園施設促進の機運を生み長春に於ける造園計畫の全力が專ら西公園に注がるゝ事となつたので作業は大に進涉し大正十二年には從來憲兵隊跡の支那家屋を使用してゐた公園事務所は同じ場所に新築されたモダーン事務所に引移りその年野球グランドの開設を見、翌大正十三年には公園正門、動物檻、噴水塔、四阿、貯水池の完成、その後、年と共に壁泉、大花壇、共同便所、新溫室、動物保護室等整備し面目を一新し一方市民人口の增加は公園の利用度を增大し、更に利用者としての新要求を生じ、新要求は新施設を生み、開園後、年を閱すること二十三年今や堂々たる國の最大公園たる貫祿を十二分に具ふるに至つたのである。

▽……△

昭和九年七月公園の淸淨化、明朗化を目的とする入園料徵集の件が實施さるゝや園內の秩序風紀は目覺しきばかり改善され動植物の愛護、公衆道德の獎勵と共に、眞の樂園たる風格、面目を深め爾來早春四月より市民の競ふてこの樂園に野遊會家族會を催さんとするもの、日々殺到し早きは一ヶ月以上も前よりその會場の指定申込をなし來る有樣で新綠五月の半頃ともなれば彼所の芝生此所の丘、さては老樹の蔭、灌木の繁み等、三々五々大群小群親睦融和のつどひ、低徊逍遙の人を絶たず、特に潭月池畔の如き肩々相摩して恰かも新京神社祭禮の日の雜沓を凌ぐの觀を呈する。西公園の沿革に就て特筆大書すべきものに滿洲建國前に屬するものと建國後に屬するものとある、前者の尤なるものに野球グラウンドの新設と陸上競技場の新設とがある、野球グラウンドの完成は昭和二年七月で一九、六五八、四平方メートルの外野その西方に設けられたる陸上競技場は昭和二年九月の完成で三三、七五平分メートルの廣さと四〇〇米のトラック、正面コンクリート、他の三面は土盛の觀覽席、約三千名の觀覽者を收容し得る設置を備へてゐる。

滿洲建國後に屬するものに、一苗圃の移轉、二プールの移轉、三公園西擴張地の獲得、四正門の改築、五正門內正面外觀の革新、六溫室の改築、七背後地帶の整美、八スケート場の變遷、九鹿小屋の新設、十神馬「久典」の廐舍新設及び蒙古駱駝の到來、十一テニスコートの新設、十二蓮池の埋立等がある

▽……△

以下右諸項目に就て一言せんに一、苗圃の移轉及び三、西擴張地獲得に就て先づ述べんに滿洲建國國都選定によつて從來の田舍町長春は一躍新興國家の首都として、名も新京の輝かしい建設軌道に乘つたのであつた。其第一着としてツルハシの打ち込まれたのが中央通りの南方延長工事であつた。坦々たる五十四メートルを誇る國都幹線大道路の貫通は西公園を苗圃と遊步地帶とに截然と分割したのであつた苗圃一帶の勝地は或は關東局分館の敷地に或は商店住宅區域に分割の憂き目を見て西公園は今や將に公園としての最も重要部分たる花草の哺育場全部と遊步地帶の一部を失ない併せて國都河童連中の夏期のパラダイス、プールを奪つた茲に右代償地として西公園西方延長の西五條通、白菊町、葛滿町北安路によりて圍まる八四、〇九六、一二平方メートルの擴張地を獲得し此所に苗圃を移しプールを移し且つ將來兒童遊園地としての完璧を期し道路、植樹の施設を着々進行せしめつゝある現狀にある。四、公園正門の改築、五、正門內正面の外觀革新に就て述べんに舊正門は苗圃割愛前の豐かな園域を抱擁せる高雅幽邃の風味を有するものであつたが割愛後斷然正門改築の必要を生じ且つ園內の廣大さを奧行的に望見せしむる施設として從來平和の女神白塑像を中心とせる圓形花壇を一對の楕圓形花壇とし女神像を撤去して黑龍淸水を吐くところの如何にも男性的な氣分を表現した壁泉が設けられた。六、溫室の改築に就て一言せんに舊溫室が狹隘であり老朽であり不完全である爲め昭和八年現在の完備せる大溫室が新設された。南滿各地に比して割合に長い冬期を送らねばならぬ新京市民にとり四季咲亂れる絢爛豔麗なる芳草香花の數々は如何ばかり偉大な慰安であらう(寫眞は潭月池の綠橋)

新京區公示第九號

家畜傳染病豫防規則第十條ニ依リ畜犬ニ對シ狂犬病豫防注射ヲ施行スヘキ旨新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ畜犬飼育者ハ左記ニ依リ畜犬ニ對シ狂犬病豫防注射ヲ受ケラルヘシ

昭和十二年五月七日

南滿洲鐵道株式會社新京事務局地方課長 田中弘之

月日	時間	場所	施行區域
自五月八日 至五月十四日	自午後一時 至午後四時	消防隊	市內一圓

映畫と演藝

即席問答の猫八一行 十日より開演
市川團十郎一座合流、公會堂で

猫遊軒猫八の珍藝一行に東都歌舞伎の名題市川團十郎一座を合流した一行六十餘名の大一座が來る十日より二日間に亘り記念公會堂において開演することゝなつた、猫八は二年振りの來演で例によつて即席問答によつて白米その他多數景品を進呈することになつてゐる、一行の主なるメムバーは左の通りであるが、入場料は一圓均一である

▼萬歳之部 小供家茶目丸、小供家茶目子、若松家正勝、若松家小太郎、轟絲丸、常酒家春奴、喜音家花坊、猫遊軒猫丸、澤村金之助、伊藤デブ子、菅原家忠丸、浮世亭キャラメル、蔦の家春千代、モダン勝太郎、高砂家靜子、若松家正太郎、若松家正奴、若松家止右衛門、キャットマリー、キャットローズ

▼餘興の部 滑稽滑畫圖案花見、世界の怪力術木村太郎、空中大サーカスヘンリー常岡、ヘンリー愛子、滑稽怪談小勝勝太郎

▼歌舞伎所作行進曲 市川喜笑、市川喜昇、市川菊之亟、市川梅菊、市川可樂、市川新升、市川大加久、市川春駒、市川仙藏、市川團十郎、猫遊軒猫八

「新しき土」支那が上映禁止要求

【上海七日發國通】アーノルド・フアンク博士の「新しき土」は支那の農村を題材としたパアル・バック原著「大地」の映畫化と共に支那においても上映の日を期待されてゐるが、國民政府外交部は駐獨大使程大放氏に對し「新しき土」のドイツにおける上映禁止方を要求するよう訓令を發した模様で、その理由とするところは同映畫が純然たる滿洲國の宣傳映畫である、若し強いて上映すればせめて同映畫の終幕樂土滿洲のところだけでもカットされたいといふにある

昔懐しの三スター カムバック

嘗て有名だつた三人の映畫スターがまたもや映畫の名聲を取戻さうとカムバックしかけてゐます、一番最初にあげられるのはグロリア・スワンソンです、彼女は映畫に二十一年間ゐて、嘗ては週給二千四百磅のサラリーを取つたこともあるのです、彼女の新映畫は「マジイ・ケニイン」といふのです、彼女はこの映畫についてやきもきしてゐます「私は普通の映畫を作る餘裕なんてありません、それは私がこれから始めやうとした出直さうとしてゐます、今彼女はゲーリー・クーパーをスターとする映畫に端役となつて出演してゐます「私はまだ若いのです、私にはも一度トップに達してはいけないといふ理由がわかりません」

▽……△

それから往時のスターのうちで一番輝かしかつた一人ヴエラ・ステッドマンがゐますはつそりしてまだ美しい、ヴエラは三十六才ですが、今端役を演じてゐます、六年間彼女はその當時の主な喜劇役者の相手役になつたハリウッドの喜劇の女王でした、彼女の全盛時代彼女はヨーロッパに行きました、彼女が歸つて來た時、トーキイがすつかり何も彼も變へたのでした

▽……△

アグネス・アイレスはプロンドの麗人で、以前はルドルフ・ヴアレンチの相手役として名聲を博したこともあります、このかつてのスターもまと彼女は辯じてゐます

いつたやうなものぢやありません、世間の人たちは私がスターであつたといふので私からもつと多くを期待するでせう、これはいゝ映畫でなくてはいけません」

サボテン

紅ばらのルリ子さんは女の細腕で可愛い弟を東京の學校に通はせてゐるといふ當世美談の持主であるが、お客に酒を強ひられると、口癖のやうに、「妾弟が一人前になる迄はいくらお酒飲んでも醉えないのよ」と仰言るのは、ドウカト思フデスナ▼矢張りこゝのレイ子さんといふお方は自稱洋酒愛飲家で「オヴ・キングス」なんか二十杯、三十杯は愚か一本だつて平氣に平げて見せるわ」とタンカを切るんだから全くすごい、「まさかね」とでも言はうものなら「口惜しかつたら飲まして見せるがいゝ」とかうである、誰か口惜しく思つて彼女が文句が言へなくなる迄飲ましてやる有志はないものか▼五日の端午の節句に喫茶プリンスに入つたら特別サービスとして柏餅一皿の振舞ひがあつてお客さん達を喜ばしてゐた、他所にもあつたかも知れないが、ちよいと嬉しい氣持がしたから遲ればせ乍ら追記しておく

雑音

帝都キネマ「スタアと選手」の初日は順調な入りを見せる、「人妻の戒律」と共に今週はスタアヴアリユウで客足を惹いてゐるやうである、洋畫で賣つてゐるこの館の强味であらう▼續いて次週は「幽靈西へ行く」「戰ふ巨象」の再映プロ、お祭りには「風雲兒アドヴアーズ」が行くらしい、館内外の装館頗みに華やかにこゝはこのところ客足はとも角張り切つてゐるのはいゝ風景だ▼豊劇も獨立プロを押立てゝ元氣一杯「良人の貞操」が持力を發揮してゐる

五月九日 日曜 丙申 先勝 平 虚宿 舊三月廿九日

●一白の人 福祿は身に備はれども尊信の薄らぐべき日 甲と丙と丁が吉
●二黒の人 勤めば勤むほど利得の揚る日相談契約亦吉 甲と庚と辛が吉
●三碧の人 離反糾合常ならざる日溫順なるが至極安全 丙と丁と寅が吉
●四綠の人 自ら信ずる所厚ければ何事を企つるも成る 丁と艮と寅が吉
●五黄の人 粗暴の振舞を戒め忠直なれば希望達せらる 庚と酉と辛が吉
●六白の人 物事半途にて倒るゝ事あり踏み出しが大切 甲と酉と壬が吉
●七赤の人 苦勞する割合に功果は左程擧がらぬ日なり 甲と庚と癸が吉
●八白の人 迷ふことなく邁進直行すれば功果自ら擧る 庚と辛と壬が吉
●九紫の人 急功を望みて蹉跌を生じ易き日愼重を要す 丙と酉と癸が吉

滿洲國に於ける商標法に就て

商標法は商標專用權保護のために設けられた法規である、何人と雖も自己の生産、製造加工、選擇、證明、取扱又は販賣の營業に係る商品なることを表はすため商標を專用せんとする者は商標の登録を受くることを得るのであつて、商標の登録を受くることに依り商標專用權を取得するのである。

×　×

商標專用權を保護する所以のものは畢竟不正競爭を防止し又一般歡客をして其の商標に依り商品の識別を容易ならしめ、同時にその商品に對する信用購買を維持せしめんとするに存するのである。

×　×

日本の商標法と滿洲國のそれとを比較して注意すべき點は次の諸項である。

一、先使用主義

滿洲國の商標法では先使用主義を採用した。即ち同種の商品に使用する同一又は類似の商標につき登録出願者二人以上ある場合に於いては最先使用者の出願によりこれを登録するのである。これは商標專用權の完全な保護の目的より見て理論上當然のことであり英、米その他中華民國等の諸國に於いても此の先使用主義を採つてゐる現狀よりこれを採用するに至つた。先使用主義の規定から例へば或る商標が既に登録された場合に於いてもそれと同一又は類似の商標に付その登録前に於ける該商標の使用者は何時にても前記登録商標の無效評定を請求し得るとゝもに、その無效確定後に於いて自己使用の該商標に付其の登録を受くることを得る。

二、平等主義の採用

特許發明法及び意匠法に於ける場合と同じく商標法に於いても門戸開放、四海平等主義を明かにしてゐる。即ち國籍人種を問はず何人に對しても平等に商標專用權享有を認めてゐるのである。

三、出願公告制度の不採用

滿洲國では出願公告制度を採つてゐない。これは特許發明法の場合と同樣滿洲國の實情に徴し煩雜を避けんがためである。

四、一審制の採用

評定制度に於いては一審制を採用してゐる。商標に關する訴訟は日本に於ける實績に徴するにその決定に長年月を要し迅速を尊ぶ商業の實情に適しない憾みがあるので滿洲國に於いては評定制度はこれを一審制とし以て一般の要請に沿はんことを企圖したのである。

內地向銑鐵につき日鐵一任を主張

結局は鐵鋼聯成立により決定

滿洲に於ける鐵鋼の完全なる一元販賣統制を實施せんとしてゐる日滿商事は既報の如く內地からの輸入は一切中間販賣店を通さず直接日滿商事が買取ることを希望し本年度の日鐵其他からの鋼材輸入に關しても右の如き方法を條件にしてゐる模樣であるが之は銑鐵半成品の日滿一元統制問題にも關聯するもので日鐵としては之れに對して左の如き條件を遂に提示せんとしてゐる

(一)日滿商事への直接供給は滿洲に於ける一元統制上必要なりとすれば之は承認する

(二)しかし內地市場は日鐵もしくは別個の統制機關によつて一元的統制をなさんとしてゐるから滿洲の內地向銑鐵半成品は日鐵或は統制機關に供給しその販賣は一切之に一任され度しと謂ふにあり滿洲向鋼材に就き指定商を除外して直接日滿商事に供給することは日鐵は原則として反對である即ち日鐵の指定商は日鐵の販賣機關の延長せるもので之れと分離したものではなく從つて內地市場に於ける直接販賣といふもいづれも指定商の手を通じてゐるのである、之は昭和製鋼と日滿商事との關係と全く同一であるたゞ日鐵は日滿商事の如く指定商との關係が明確に規定されてゐないだけである、それ故日滿商事への直接供給が滿洲側に於て必要であるとするならば同樣の理由に於て日鐵も亦內地向の滿洲銑及半成品は之をあげて日鐵或は今回計畫されてゐる共販機關の如きものに供給し販賣を之れに一任すべしといふ主張を當然なし得るものである而して相互にこの諒解さへつけば日滿銑鐵の一元統制の如き極めて簡單であり半成品も近く成立する半成品共販に配給を一任すればよいわけである日鐵と滿洲側との間に未だ具體的折衝は開始されず意識的な諒解工作中であるが日鐵の右の如き主張も結局日本鐵鋼聯設立計畫の成果及びその本質如何によつて實現するか否かゞ決定せられることは云ふまでもない

日東紡績の長期上場決定

【東京國通】東京株式取引所では六日後場大引後商議委員會を開き、日東紡績の長期上場を決定、直ちに主務當局へ認可申請の手續きをとつた

日滿パルプの工場近く入札施行

工場建築工費六百萬圓

滿洲パルプ界に君臨し技術者揃からしてパルプ界の王座とも云ふべき日滿パルプは愈よ本年より本格的に活動開始を始め工場建設に大車輪で邁進目下抽均工事を直營にて敦化に着々として工事を急いでゐるが工場建築も工費何んと六百萬圓指命は錢高、淸水、大林、大倉等內地一流組にて來る十日東京に於て入札が施行される筈であるが何分にも滿洲工事界に於ける本年度の豪華工事だけに各組の競爭は相當激甚を豫想されるが從來二三工場の建設を獲得した錢高組は依然として我が物にせんと一方淸水組も今度こそ凱歌吾にありとばかり當相喰ひ込んだ入札が豫想されてゐるが何れにせよ錢高、淸水兩組の競爭となるものと見られ日滿パルプも之が建設を急いで居り入札後は直ちに着工十月末までには完成さす方針らしいので至急工事とこふべき此の大工事は敦化は勿論滿洲土建界に一大拍車をかけるものと各方面の注目を惹いてゐる

滿洲國の金屬精錬各地に分工場

奉天精錬廠は近く本工事

滿洲國當局では銅基礎の精錬系統を完備した國立金鑛精錬廠の奉天鐵西地區建設を第一期計畫とし國內鑛區の圓滑な開發を目指して第二期計畫には安東に鉛基礎、東邊道通化に銅基礎熱河平泉に鉛基礎の精錬系統をもつ分工場を建設之等分工場を中心として選鑛場を置き滿洲國特殊事情を盛つた買鑛法に依つて圓滑を缺いてゐる鑛業金融助成と相俟ち業者に多大の利便を齎すものとして早くも各方面より期待せられてゐる而して奉天に於ける金鑛廠は既に基礎工事を終へ近く本工事に着手するが建設費は當初の百五十萬圓から二百十萬圓に增加されたる上諸材料の昂騰によつて更に二百七十萬圓となり設計圖の完成を俟つて遲くも本月中には入札着工の運びとなつてゐる、工事は事務所煙突鑛毒防止設備と夫々別個に着工するが專門技術を必要とする上部內直徑十三尺下部內直徑二十九尺高さ四百尺に及ぶ大煙突は東洋コンプレッソルにコットレル式鑛毒防止設備は三井鑛山內コットレル組合の手に依つて夫々着工することに既に決定と見てゐる、尙目下日滿商事と折衝中の材料鋼材四百キロトンの引合が豫定通り捗れば來年六月頃には操業の運びとなる模樣である

滿洲北支に供給の煙草機械會社

專賣局斡旋で計畫進涉中

滿洲北支方面に於ける煙草製造業者への供給を目的とする煙草機械の製作所の創立計畫が大藏省專賣局の肝煎りで極秘裡に進涉中である、即ちこの會社資本金五十萬圓と謂はれ專賣局が煙草製造關係の機械に對して有するパテントに從ひ製作し專賣局に對しては一定の特許料を支拂はんとするもので獨占的事業性質に鑑み將來性は多分にあるものと見られてゐる

大連の土地十四日に拂下

大連民政署に於ては大連市蓬萊町、匯上町、富久町、不老街、長生街、回春街、千草町早苗町、若菜町、芝生町、蔦町、薄町、下藤町、下葭町及西山會馬欄屯所在官有土地の拂下げをなすことゝなり來る五月十四日午前九時より午後三時迄の間に競爭入札に附し最高入札者を落札者として賣却することになつた入札心得書並に契約事項は大連民政署財務課に於て閲覽に供してゐる

四月末國債額

【東京國通】大藏省發表=四月末現在における國債額左の如し(單位千圓)

內國債	九、一二五八、五五九
外國債	一、三一六、九五五
合計	一〇、五七五、五一四

外に米穀證券 四四二、〇〇〇

阜新出炭の增加で壺蘆島發展せん

熱河錦州への物資輸入に寄與

大連に次ぐ有力開港場と目されてゐる壺蘆島港は去る一日開港式を擧行したが同港の現在の呑吐能力は六萬程度と見られ康德二年度の輸出入貨物は僅か一萬八千噸であつたが三年度に入つては比較的好調を辿り每月平均五千噸を呑吐してゐる而して康德三年の全滿鐵道一元化の結果從來滿鐵及び鐵路總局に於て行はれてゐた水運業務は擧げて新設の鐵道總局に於て經營する事となり大連北鮮兩港と共に壺蘆島を滿洲三大港の一として登場せしめ三大港並用主義を確立し第一期計畫を完成した、羅津築港への建設能力を一切壺蘆島に振り向けて康德三年末より五ケ年計畫を以て目下同港の大築工事が着々進捗しつゝある、新立屯より阜新炭鑛を通過して義州に至る新義線は壺蘆島港の隆盛を約束する動脈として本年より假營業を開始した、同線は撫順と共に滿洲に於ける二大炭礦の一として將來の發展を豫想されてゐる、阜新炭礦の運炭を主要目的とするものである同炭礦の埋藏量は五十億噸といはれ本年度より大々的に採炭に着手されるが出炭施設の完備と共に兩三年後には年產三四百萬噸の出炭を見る豫定であるから壺蘆島築港の完成と共に熱河錦州兩省の物資輸入と相俟つて同港の將來は重大なるものがある

縞三綾の七月分生產割當

【大阪國通】綿工聯では六日大阪實業會館に縞三綾商淸委員會を開き七月分生產割當を左の如く決定した

縞三綾　四十萬反(前月据置)

土建ニュース

決定工事

●營繕需品局

▲興安觀象所職員宿舍新築工事

示談　八千八百圓　森工務所

第一回入札	第二回入札	
九、四四〇・〇〇	九、一〇〇・〇〇	森工務所
九、六四〇・〇〇	九、三四〇・〇〇	哈市高山組
九、七四〇・〇〇	九、五二〇・〇〇	

三、〇〇〇・〇〇	九、四三〇・〇〇	亞細亞工務所
		大二公司
二、一〇〇・〇〇	九、五四〇・〇〇	和田工務所

▲錦州省公署自動車庫新設電氣工事

單獨　四千五百圓　滿洲電機

第一回入札　右　六、六〇〇・〇〇　同

▲海拉爾馬場廐舍新築工事

示談　三萬八千二百圓　伊賀原組

第一回入札最低　四、八〇〇・〇〇　右　同

第二回入札最低　四、七〇〇・〇〇　右　同

▲國務院構內道路第二期鋪裝工事

其他工事

開札　五月十日

●國都建設局

決定工事

▲新設路外一ケ所道路補修工事

落札　二千四百四十五圓　小島組

二、六四〇・〇〇	今井組
二、九四〇・〇〇	志岐土木
二、七六一・〇〇	三田組
三、七四七・〇〇	水間組
三、七九〇・〇〇	昭和工務所

決定工事

●地方部

▲奉天第二中學校增築工事

落札　七萬二千二百圓　辰村組

四三、三三〇・〇〇	辻組
七六、六〇〇・〇〇	松浦組

●工事々務所

▲一鮫町加茂川町乙種社宅內部改造其他工事

落札　二千八百七十六圓　共進社

三、三〇〇・〇〇	昭和工務所
三、八〇〇・〇〇	上木組
四、一三〇・〇〇	石井組

▲乃木町第三倉庫鐵道引込門桂作替其他修繕工事

豫特　四百六十六圓七十四錢　坂本興一

▲眞金町二、六、四社宅外一三戸錦戸式ペーチカ築替工事

豫特　一千九十六圓　錦戸商會

▲鐵道研究所分所本館四九號室間仕切取設其他工事

落札　一千百圓　新京荷川組

商況欄(五月八日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片八分三
同先限	二〇片六分七
同金塊七磅〇志八片	〇〇〇
紐育銀塊	四五仙〇〇〇
同金塊	三五弗〇〇〇
紐育銀塊	五三留比六分一
英米爲替	四弗九仙五六
日米爲替	二八弗八〇仙
米支爲替	二九弗九五仙
スチール株	一〇四弗二分一
アナゴンダ株	五二弗二分一
日英爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片六分九
日印爲替	七七留比二分一

▲米棉

▲印棉

▲市俄古小麥

▲カルカッタ麻袋

金銀市況

●上海標金　本寄　二四三、四〇

爲替相場

▲上海爲替

▲大連爲替

各地株式市況

▲東京株式(短期)

▲大阪株式(短期)

▲大連株式(短期)

▲奉天株式(短期)

各地商品市況

▲大阪棉糸

▲大阪棉花

▲大阪人絹

各地特產市況

▲新京(八日)

[illegible]

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

西北軍の實力保持主張 楊虎城氏、中央側と衝突

强硬態度に中央善後策協議

【上海八日發國通】西安事變に主となつて動いた楊虎城氏は、さきに蔣介石氏と會見して中央擁護を誓ひ殘務整理の後外遊することを條件として一まづ西安に歸つて中央側の顧祝同、劉峙氏等と部下軍隊の編成替について協議を進めてゐたが、西北軍の實力保持の主張と西北軍を徹底的に縮少しようとする中央側との間に意見の衝突を來し、去る六日中央に對し「病のため外遊の意思なし」と通告し强硬な態度を示してゐるので中央側ではこの楊虎城氏の態度について善後措置につき協議を進めてゐる

蔣、汪兩氏協議

【上海八日發國通】汪兆銘氏は七日午後四時半フランス租界の私邸に蔣介石氏を訪問、午後七時頃まで長時間にわたつて協議を行つたが、これは蔣介石氏が特に汪兆銘氏を招き楊虎城氏の反中央的態度について種々協議を行つたものといはれてゐる

行政機構の改革で 現行豫算二等分

不足分は追加豫算を以て計上

滿洲國政府新機構は來る七月一日より實施される事になつたが、康德四年度豫算は既に一ヶ年分として計上してゐるので、新機構の豫算關係を如何にするかにつき研究中であつたが、結局左の如く決定する模樣である、すなはち七月一日より新豫算を編成するが新機構においては現在の機構において司科を分離併合して新しい各部の司科を形成するので現在の各科各司に本年度豫算を二等分したものを持たせて新機構に移入し新機構は康德四年度豫算の半額をもつて編成するが司科によつては上半期に半額以上を費消するものも相當にあるのでこれによる不足分は追加豫算をもつて計上する

財界方面は好感

滿洲國行政機構の改革は八日發表多大の衝動を捲起してゐるが、これに對する財界の意嚮を綜合すれば左の如く新機構に依る國力增進に對し期待を以て迎へてゐる

滿洲國の經濟政策が統制主義に依る國力增進を骨子とするに對し滿洲國の財界も國家的見地に立つて滿洲經濟の統制的發展に協力し來つた、新機構が總務廳中心主義をとると同時に產業行政を始め諸般の經濟行政に主力を注ぎ、產業開發計畫遂行のため政府機構を合理化した點が顯著に見受けられる事は現在の國際情勢より見て甚だ妥當なことである、經濟關係の官廳のうち從來の實業部商務科と外交部通商司とを合して商務司を經濟部の中に設け關稅、貿易、商業に對する行政を一本にしたことは國際收支と國力との關係より見て國力增進上重要な意義を持つものであるが、これに對し生產部面と流通部面を切離した結果經濟活動に對する一元的活動を破壞するとの反對論もあらう、然し乍ら機構の妙味はその運用の如何に依存し、政策と政治活動の如何によるところであるから財界としては政府が一丸となつて國力の增進に力を致さんことを希望し、財界としてもこれに協力するに吝かではないとしてゐる

初閣議決定事項

閣僚更迭後の第一回閣議は八日午前九時より國務院會議室において張總理以下新舊閣僚全部出席左の議案を可決した

一、滿洲國政治行政機構改革大綱

一、康德四年度追加豫算に關する件

△豫算＝東部國境特殊地帶設置に伴ふ諸經費ならびに東邊道復興に要する經費にして既定財源の不足補充經費、建國大學新營費及び法權撤廢に當り之が準備のための建造物の營繕費等追加の要あり、よつて前年度歲計剩餘金を財源として一般會計追加豫算を編成し、歲入歲出各七百十萬八千百七十六圓を計上した、なほ前項歲計剩餘金につき從前の例に倣ひその百分の廿を減債基金に充つるため國債整理基金特別會計に繰入れる事となつた

△各特別會計豫算＝國債金（第二次）―國有財產整理資金特別會計に繰入經費を支出するため借入金を財源とし追加豫算を編成し、歲入歲出各百四十萬圓を計上した、郵政（第一次）―郵局及び代辦所の新設及び改善に必要な經費及び錦州郵政管理局の新營費等支出の要あり、よつて郵便料の値上收入及び各種制度新設に伴ふ收入を財源として追加豫算を編成し歲出五十一萬七千二百七十八圓、歲入五十四萬九千九百六十六圓を計上した

一、人事任免の件

任新京醫學校長　山口清治

敍簡任二等　錦州省公署總務廳長　松下芳三郎

陞敍簡任一等　錦州省公署總務廳長　松下芳三郎

哈爾濱特別市公署工務處長　辭官（各通）　佐藤俊久

總務廳中心主義へ 新行政機構の特質

總務廳機構擴充は內充外向工作の集中的表現

滿洲國中央政治組織は大同元年より今次の機構改革前までは三院九部制（豫算面では一廳九部制）を採用し、その間多少の變化があつたにせよ大體において總ての政務を總務廳中心に行はしめて來たのである、すなはち建國當初においてはよつてもつて中央集權主義的近代國家機構を建設しかつ日滿不可分關係を强化するとゝもに他方において舊軍閥の餘弊である閥族政治の緊を絕ちもつて新政權に不動の礎石を確立することと唯一無二の方策であつた、しかるにその後において治安の平定、統制區域の擴大、熱河省の編入等新十省制度の確立その他中央地方を通じて凡有る內政工作の飛躍的進展に應じ、例へば大同二年においては總務廳は省及び縣市公署の經費ならびに補助費を民政部に移管し、康德四年度においては省地方費を設定して地方行政機關へ或る程度の財政的權威を與ふるなど民政部所管政務は飛躍的增加を告げるに至つたが、これに伴ひ總務廳中心政治は恰も對民政部關係においては漸次稀薄化の傾向があるかにさへ感ぜられた、しかしながら一方における滿洲國の內充的發展の要求に加へて、他方においてはこの國の對外的特殊地位の重大性はこれに即應すべき最も機能的かつ强力なる中央政治機構の完整を必至かつ最喫緊的課題として要請し來つたのであつて、この點總務廳中心政治は新たなる使命と陣容との前に再檢討の時期に到達してゐたのである、以上の事情を一應念頭において今回の總務廳機構擴充の意義を考察するに、總務廳は從前の固有機構のほかに新たに外交、內務、興安の三局並び企畫會議、地籍整理局、警務需品局等を加へたので、從來既に總務廳責任政治の實を備へてゐた上にさらに外交ならびに地方の行政權乃至監督權を自己の掌中に收め、かつ國策審議機關たる企畫會議を從屬せしめ、もつて文字通り眞實の大總務廳中心主義の威力を體現したわけである、かくて形式的にも機能的にもまた責任政治の效率向上、命令系統の統一簡捷化といふ意味からもさらに安價なる統治費といふ點から言つても眞に新生國家機構の有機的ピラミットの頂點としてその偉容を具備したものと言へるであらう、これ今次の改革における最も注目すべき重點であると同時に第二次建設工作の基幹的動向を示す指針である

民政部の解體は內政工作の機能的細分化

今次の全面的改革に伴ふ舊民政部の改編を新舊別に表示すれば大體次の如くである

（舊）民政部	（新）
總務司	內務局その他
地方司	內務局（總務廳外局）
拓政司	產業部拓務司
警務司	治安部警務司
衞生司	民生部衞生司
土木局	交通部道路司及內務局
首都警察廳	內務局
哈爾濱警察廳	各省所管
國境警察隊	各省所管
海邊警察隊	各省所管
中央警察學校	治安部
檢疫所、衞生技術廠	民生部保健司
都邑計畫委員會	總務廳內務局

右表によつて明かなる如く、舊民政部は全面的に解體改組されたが、これ實に今次の改革の核心的一要をなすものである、すなはち地方行政に對する中心的指導機關たる地方司は內務局へ、移植民行政の基礎的機關たる拓政司は產業部へ、國內行政警察網はあげて新設治安部へ、衞生司は民生部へ、さらに外局たる土木局は交通部ならびに內務局へそれぞれ分割移管乃至獨立の部となり、形式的には實に完膚なきまでに解體分離したのである、しかしこれを實質的にみるときは、一方における內政工作の發展分化の兩面的道程を如實に物語るものであると同時に、他方においては行政効率向上のための機能的再組織を意味するものである

すなはち舊民政部は主として地方行政と警察行政とを通じて、換言すれば省公署および縣市公署と警察機關とを通じて全滿を支配してゐるのであるが、今次の改編は舊機構に滿洲の特殊事情を加味するとゝもに他方經營國家としての最も進步的計畫を織り込んだもので、これが重點とみられるものはまづ第一に綜合民族國家としての治安確保、第二に未完成なる地方行政に對する縱斷的命令系統の有機的、機能的整備、而して第三には國民生活ならびに厚生經濟擴充促進の三つである、かくていとも鮮かに行はれた舊民政部の細分化は、目下日滿觀聽の焦點となつてゐる、友邦日本へも至大の示唆を與へるのであらうが、またその裏面における當局の努力と深慮とはこれを看過し得ないのである

六部制の劃分行政三部と經濟三部

新機構における國務院の各部組織は六部制であるが、これを機能的目的別にみるときは民生、司法、治安の行政三部と產業、經濟、交通の經濟三部に劃分されてゐる

しかして前三者は治安部の國防並に肅正工作、民生部の社會政策的諸工作、司法部の法治制度整備をそれぞれ基本目標とし、後三者は言ふ迄もなく產業五ヶ年計畫遂行の有機的肢分體である、かくて滿洲國における最も特徵的性格であるところの生產並に社會關係の懸隔、即ち日本との姿態の多い資本主義化により高度化してゐる部面と、それ程分化してゐる滿洲的農村諸關係に對應する部面とは今次の改革による新統治機構の積極的且綜合的活動により有機的に調整促進せられるものとみられる、しかして法制、警察、司法行刑、徵稅等が壯麗な日本的秩序に貫かれる日も近い將來のことであらうが、更に治外法權撤廢の曉には法治國といふ輝しき理念が完全に顯揚されるであらう、經濟三部はそれぞれ全面的に擴充整備されたが特に產業部及び交通部の機能的細分化は特徵的である、而して從前舊民政部その他各部に屬してゐた各機關を調整編入して部門別統制系統を一元化すると同時に從前實、財、交各部においてやゝもすればその所管事項の分明ならざりしものを橫斷的に明確化したことは事務管掌上著しく能率的向上を促進するものとみられる、これを要するに新設六部の機能的合理化は、いはゞその頭腦部存在たる總務廳ならびに企畫會議の活動と相俟つて、之が執行的肢體を意味するものであり、この點いはゆる政治分立の弊を排し、行政を中心とする中央政治組織の通衡型を完成せるものであつて、これ實に經營國家の全體主義的見地から行政府の積極的活動を可能ならしめる機能的改革の完整であるとなす所以である

原料資源强化に 五ヶ年計畫案

商相積極的指導方針を樹立

【東京國通】燃料問題の解決は生產力擴充、軍事資源整備の見地からのみならず國際收支均衡の觀點からより一層その重要性を增しつゝあるに鑑み、伍堂商相は今回燃料問題の全面的檢討を行ひ、且つ主要原料資源の自給强化に關し積極的方策の樹立に乘出すことになつた、すなはち商相の企圖するところによると鐵鋼ならびに代用燃料の製造については、日滿を一丸として五ヶ年乃至七ヶ年計畫が樹てられてゐるにもかゝはらず、殘餘の主要工鑛業原料資源の開發については主として民間當業者の創意にゆだねられてゐるので、政府がこれまでの微溫的方針を一擲、積極的に指導助成方法を講じ五ヶ年計畫としてこれを强硬實現しやうといふにあり、成案を得次第これに要する經費を追加豫算に計上、特別議會に提案する豫定である、尙主要原料として五ヶ年計畫案の內に考慮されてゐるものは、石炭、天然石油、亞鉛、マンガン鉛、錫、クローム、タングステン、木材パルプ、人造護謨等重要軍事資源の殆ど全般にわたつてゐる

吉田大使の具體案に 英外務省は期待

日英提携促進（ハバス通信社報道）

【ロンドン七日發國通】永代借地權の撤廢、基隆事件の解決等を契機として日英兩國政府接近の機運は頓に濃厚となつたが、吉田大使は數次に亘り英國外務省を訪問、イーデン外相、カドガン外務次官等と協議した結果に基き愈よ具體的交涉に乘出すのではないかとみられる、ハバス通信社の報道によれば英國外務省は近く吉田大使から具體案が提示されるのを期待してゐるといはれるが、交涉の指導方針につき大體次の意向を抱いてゐる樣子である

一、日英兩國政府間の交涉は何等他國の權益に影響を與へず、乃至支那の政治的、領土的完成を阻害せず

一、英國政府は滿洲國の承認或は極東政策のゼネラルラインの修正を考慮してゐない

一、交涉の主要題目は支那に對する財政援助、支那の鐵道ならびに海關等に關する

他方吉田大使としては

一、假に英國政府が海軍問題を持ち出す場合にも帝國政府の既定方針通り量的制限を伴はぬ質的制限案は考慮出來ぬとの立場を堅持する

一、日支兩國間だけの問題については他國の介入を拒否する

方針ではないかとみられる、吉田大使は既に本省から訓令を接受してゐる樣子だが、內容に疑義あり、いよいよ交涉に乘出すに先立ち折返し本省に照會して、萬全を期することゝならう

我國境警備軍 西部國境で射擊さる

【哈爾濱國通】滿洲國警備軍張團少尉以下三名は去る五月二日陳巴爾虎旗內アルダン河四岸上流西軒、ツロウエスカヤとコブツアガイツエフスキーの中間國境地帶を巡察中、該地區監視所東方約三軒の地點バタカニ部落方面にあつたソ聯側より十數發の射擊をうけた、幸にしてわが方には損害なく目下調査中

偶語

毎年春秋に執行されてゐる清潔檢査は各自の家の內外が清潔になるばかりでなく▼いろいろの汚物を清掃し或は日光消毒をなすため傳染病の豫防となるので取締當局は命令を以つて勵行させてゐる▼それにもかゝわらず檢査當日故意に留守をつかつて清潔を怠るが如き不所存者もゐる▼かゝる者に對しては規則以外公衆道德の上から見て何らかの社會的制裁を加へてもよいやうに思はれる▼また中にはそれとは反對に日本人が持つ潔癖から▼清潔はしたいが止むに止まれぬ事情のため出來かねるといふこともある▼さういふとき双方言葉の行違ひからいろいろ面白くない感情のもつれを生じることがあるやうに聞きうけるが▼かゝる者に對しては今少しく冷靜に眞相を調べた上で臨機の處置を執ることが當事者として當然なすべきことのやうに思はれる▼喧嘩をするのが目的でなく目的は清潔をさせるにあるのだから過般設けられた衞生組合にでもまかして置けば町內の事情にも精通してゐることだし萬事好都合にいきはせぬか

長春益濟寮產みの親 太田翁謝恩の旅

十五年振りに來京、想出語る

長春滿鐵益濟寮の產みの親であり、滿鐵社員養成の育成學校の育ての親として大正二年から十五ヶ年間名主幹として生徒からは慈父の如く親しまれた太田清三郞翁（六八）は今回翁の陶薰をうけた教へ子である滿鐵中堅社員から招かれて〃謝恩の旅〃に上り、十五ヶ年ぶりに渡滿したが八日午後六時二十分着あじあで在京多數教へ子に迎へられ、方角も勝手もすつかり變り果てた新京に到着、國都ホテルに旅裝を解いたが、翁は懷し氣に驛頭で語る

滿洲を去つてから彼れ此れ十六、七年になりますが、どうせ二度と見られぬ滿洲だと思つてゐましたが昔手鹽にかけて育てた生徒たちが是非今の滿洲を視て欲しいと招かれて再び滿洲の地を踏む機會を得たことは非常に嬉しい、私が長春に始めて參つたのは明治四十年でしたがペストが發生した年でした、その年に滿鐵益濟寮を造つて獨身の若いものを相手に大いにやつたものですが、其建物は一變燃へて今の建物が出來たのです、大正二年から大連の育成學校に勤めて十五年前に滿洲を引き揚げたのです

なほ翁の滯京日程は左の通りである【寫眞は國都ホテルの太田翁】

▲八日午後六時二十分來京、國都ホテル投宿

▲九日午前中市內見學、午後一時滿鐵新京事務局會議室で座談會、午後三時から西公園でジンギスカン鍋（四平街、公主嶺、吉林からも集つて懷古談を試る）

▲十日市內見物、晚は「わかもと」で招宴

▲十一日飛行機でハルビンへ

▲十二日午後二時着あじあで歸京

▲十三日午前九時發はとで離京

滿拓新會社々長 坪上總裁に內定

【東京國通】滿洲拓殖會社の改組による新會社（資本金五千萬圓）は目下坪上滿拓總裁が中心となつて設立準備を急いでゐるが、新會社々長には大體同氏が就任することに內定をみた

佐藤理事來京

滿鐵佐藤理事は事務打合せのため十日午前七時來京の豫定

大阪校友會來京

在大阪の有力御問屋筋にて結成されてゐる大阪校友會滿洲視察團一行廿名は九日午後八時四十五分着列車で來京する

航空往來

▲松本勝太郞氏（貴族院議員）八日チチハルから

▲和田勵氏（協和會）同

▲有馬眞肆郞氏（黑河林務署）同

▲井上亮之氏　同奉天へ

高田精作氏赴任

滿鐵監理課長高田精作氏は八日午後二時十分發あじあで出發赴任したが驛フォームには滿鐵各箇所代表者、軍關係、滿洲國、在京特殊會社代表者其他盛大な見送りがあつた

社說

行政機構改革さる　現下の要に應ずる運營期す

一

かねてより審議研究を重ねられてゐた滿洲國の行政機構改革問題は、昨八日に最後的な決定を見て、その大綱の發表が行はれ、續いて張國務總理の聲明書、星野總務廳長の談話が發表され、今次改革の趣旨とするところが闡明された。すでに前日に決定發表された各大臣等の異動はこの改革に對して備へたものであつた事も明瞭となつたわけである。張總理聲明書中には今次の改革が十月一日までには全面的に充實徹底されるべき旨が述べられてゐる。建國第六年の後半期より、滿洲國の國家機關は新しい形式のもとにそれぞれの要務を遂行することとなつたのである。今や建設の第二期に入り、產業五ヶ年計畫をはじめ諸方面に於いて建設工作を强力に推し進めてゆく必要に當面してゐる。新しい機構がよくこの必要に應じて效績をあげてゆくことをわれらは希はざるを得ない。

二

新行政機構の第一の特徵はそれが國家行政の全面に亘つて、簡潔强力な政治を實現し得るやうに調整された點にある。形式上からは從來の國務院下の九つの部が六部となり別に三つの局が設けられた。民生、治安、司法の三行政部と產業、經濟、交通の三經濟部のうち、殊に國民の日常生活に關するところの多い民生部や、從來の軍政部と民政部の警務司を合せた治安部の如き特に注目されるものである。また產業、經濟の兩部も新段階に於ける滿洲國の事情よりして重要な任務を負ふものである。次に外交部を廢して外交に關する事項は國務總理大臣の直轄下に置かれるに至つた。蒙政部も解消され、從來の局人行政をやめて各方面の協力により蒙民生活の展開をはかることとなつた。その他政革の跡は顯著なものがあるのが知られる。

三

各部各局の橫斷的統制と對外對內の縱斷的統制とを一に國務總理大臣に歸せしめ行政の受働的統制、能働的統制ともに歸一され、この統制の遂行は總務廳の運用に俟つのである。積極的國策の樹立のためには、國務院に企劃會議を起し經濟、民生及び文教の三部門に分つて基本的方策を綜合的に審議する。これらの點に於いて國務院總務廳の職責は一層重要の度を加へ、企畫會議また緊要な使命を荷ふものであることが瞭かである。いふまでもなく、かかる新生の機構も、その充分な成果をあげるためには運用といふことが最も肝要である。刷新された基礎に立つて諧調がそこによく實現され、機構の理想的運營が進むことをわれらは期待してやまぬ。

獨逸の「對支バーター取極」一應打切りに決定
日本の對支輸出增進せん

【東京國通】ドイツ政府では一昨年支那當局と貿易上バーターの取極めをなし輸出保障制度の實施と相俟つて最近ドイツの對支輸出は目覺ましい躍進を示してゐるが、この程外務省に達した情報によればドイツ政府では今年二月下旬をもつて對支バーター取極めを一應打切ることに決定したと、すなはちドイツでは外貨獲得の手段として對支バーター制を實施してダンピングを行ひ、これがためドイツの對支輸出の增進をみたのであつたが、最近に至りドイツの對外貿易の好調につれ漸次手持外貨が豐富となり從前の如くダンピングをする必要を感じなくなつたのと、シヤハト藏相が言明せる如くドイツが支那より輸入する羽毛、採油用原料、落花生、鷄卵等の農產物は對支輸出保障制度を實施してゐる結果、他國品に比して高價につき、他方ドイツの工業品を販賣するはドイツの食料ならびに工業政策に反するとの建前と、旁々滿獨協定の成立に伴ひ對支輸出保障制度を縮減した結果とみられる、しかして支那當局ではドイツとのバーターの打切りを機に今度はイタリーと結ぶべく過般支那經濟顧問として支那に來つた前イタリー藏相ステフアニ氏と目下折衝中と傳へられてゐる、なほ從來ドイツ品と競爭の立場にあつた日本品主として機械類がこれを機にドイツ品に代つて目先き相當その對支輸出を增加することが見込まれるに至つた

廣義國防方針微塵も變更せず
陸軍、內閣を指導せん

【東京國通】林內閣の前途にとつて陸軍の態度如何はその運命を左右する重要なる鍵として各方面から深甚なる注目を惹き、殊に杉山陸相就任以來政局に關してはつとめて沈默を守つてゐるだけに、陸軍の動向を中心に政局については各種各樣の觀測が行はれてゐるが、陸軍としては年來の主張たる廣義國防方針を微塵も變更せず、この方針に則り革新政策すなはち政治の刷新、軍備の充實、國家總動員的準備、社會政策の徹底と國民生活の安定、產業の綜合的振興等を實現せしむることを目標として林內閣を指導せんとしてゐるやうである、從つて革新的諸政策の實現を阻まんとするものに對しては政黨といはず、その他の現狀維持的諸勢力といはず、相當强硬なる態度をもつて臨まんとする意向のやうである

鹽業委員會設立に決定

【東京國通】曹達懇話會では七日臨時總會を開催、全國加盟社三十三社中滿洲鹽業一社を除き全部出席、現下の急務たる原鹽對策につき協議した結果業界の統制、政府との連絡を目的とする鹽業委員會を設立することに決定した、委員會の組織ならびに事業は左の通りである

一、組織 旭ガラス、德山曹達、東洋曹達、日本化學工業、日本曹達、旭電化、日本窒素の七社をもつて委員會を構成す

一、事業 イ、原鹽に關し政府の諮問に應じ連絡または折衝をなす ロ、原鹽の需給推算をなし各社割當の原案を作成す

一、實施期 昭和十三年度

東交首腦部總檢擧
積極的取締

【東京國通】市電爭議以來果然頻發の度を加へた帝都交通產業勞働の賃銀鬪爭は目下繫爭中の王子電車、東京乘合（黃バス）東京環狀乘合（靑バス）の三爭議に加へ更に七日から東橫、目黑、玉川の各バスが突如ストに參加し、市民の足の不安はつのり行く一方である、物價騰貴に起因する經濟鬪爭とみなしてこれまで靜觀の態度を持して來た警視廳當局は各爭議とも益々形勢惡化の傾向にあり、このまゝ放置するときは帝都の治安維持にも支障を來たす虞が充分あるものと認められるに至つたので、この際靜觀的態度を拋棄し積極的締取りを行ふことに方針を決し、七日午前十一時橫山警視總監は上田特高部長、北村勞働課長を總監室に招致、重要協議を重ねた、その結果ストの大半を占めてゐる電環狀、東橫、目黑、玉川の各バスはいづれも東京の勢力範圍にあり東交が經濟鬪爭の名をかりて勢力の擴大强化を劃策しつゝあるものとみて時局上同組合に對し彈壓することになり、七日午後突如東交首腦部十一名を總檢擧して取調べを進めてゐる

日支經濟提携三省協議會開催
十日午后外務省で

【東京國通】最近落付きをみせつゝある日支關係の現狀に鑑み佐藤外相はかねて軍部方面と諒解が出來た經濟提携を中心とする對支方針の具體的確立のため、まづ現地情勢を聽取しこれを調節する爲來る十日午后から外務省において川越大使を中心に外相自ら主宰する陸海外務三省協議會を開催することゝなつた、當日はまづ川越大使から支那側現地の一般情勢を聽取したる後これを充分參酌して再建對支政策に再檢討を加へ、果して右が直ちに實行され得るものであるか否かを講究する筈である、なほ川越大使は十日の閣議散會後最近の支那情勢につき報告をなすことになつてゐる

入江拓務次官辭表提出

【東京國通】かねて健康すぐれなかつた入江拓務次官は、七日午後結城兼任拓相に辭表を提出した、後任次官には萩原拓殖局長の拔擢が有力視されてゐる

蔣介石氏遂に再起不可能か
主治醫の洩した最近の病狀

蔣介石氏の病狀に關しては先般一部の情報があつた通りであるが、最近また信ず可き情報によると目下蔣氏は外國に於て教育を受けたる當代支那第一の名聲ある某醫の診察を受けつゝあり此の醫師が洩らしたところによると蔣氏の病態が完全に恢復することは到底困難であると言明してゐる、但しこれは直ちに生命の危險を意味するものではなく再起不可能と言ふ程度であるが信ずるに足るものとされてゐる

官廳關係の鐵消費節約計數
十日の閣議で正式決定

【東京國通】政府はさきに物價對策として閣議席上鐵の消費節約に關する申合せを行つたが、いよいよ十日の閣議において各省の具體的計數に基き官廳關係の鐵の消費節約を正式決定することゝなつた、しかして右の消費節約量は十二年度豫算における鐵の豫定使用量に對して商工省の二割を最低とし、大藏省營繕管財局の五割を最高として各省平均三割五分に當つてゐる、なほ十二年度豫算の鐵消費豫定量は約百萬トンであるが、このうちには兵器軍艦など國防關係が過半數含まれてをり、これ等は陸海軍兩當局において國防計畫と關聯して研究することゝなつてゐる

日本郵船增給

【東京國通】物價騰貴に增給の聲やかましき折柄わが國海運界の王座を占める日本郵船株式會社では七日重役會を開いた結果年額百五十萬圓の臨時物價手當支給案を決定四月十六日に遡及して給與することゝなつた、而してこの手當の支給案は普通船員約七千名に對しては本給二割、高級船員約二千名中月給百十圓以下に對しては本給の二割、百九十圓以下に對しては一割八分百九十圓以上は一割五分と云ふ高率な豪華增給である

松木秘書處長法制處長を兼任

滿洲國辭令
國務院總務廳秘書處長　松木俠
兼任國務院總務廳法制處長
敍簡任二等
國務院總務廳次長兼國務院總務廳法制處長職務　神吉正一
國務院總務廳法制處長職務兼攝を解く

新儲金制度（3）

第六　全額制限

郵政儲金一度の預入には最低及最高の制限がある。即ち最低は一角にして分位未滿の端數を附せざること、（法第五條）最高は三千圓なること（儲金法第四條）最低制限を一角としたるは零細なる資金の保管利殖を目的とする制度の趣旨に副はんが爲であり端數制限を附したのは事務處理上の必要ある爲であり又最高制限を附したのは一般民業との調和を考慮せられたるが爲である。儲金額が三千圓を超過したるときは預ケ人に其の旨通知し六十日以內に減額せしむることになつて居る。若し預ケ人が減額しないときには其の超過額には利子を附せない（規則第五條）尙儲金最高制限に對しては例外が認められて居る。即ち公共團體、社寺、學校其の他營利を目的としない法人又は團體の預入金は無制限である之れ上記の預入に就ては其の預入者の性質又は儲金の目的より見て一般預ケ人と同樣に規律するは不當と認たからである（法第四條）

第七　拂戾

儲金の拂戾には通常拂戾の方法と、特殊拂戾方法との二種あり。通常拂戾とは預ケ人の請求に因り原簿所管廳に於て拂戾證書を發行し之に依り拂戾す方法を言ひ、之を儲金拂戾の原則とする（法第八條）特殊拂戾とは預ケ人が通帳を郵局窓口に呈示して即時現金の拂戾を受ける方法である（規則第七十五條、第七十二條、第七十三條）而して其の何れの場合何に於ても一部拂戾のときは五角以上の儲金を殘して置かねばならぬ（規則第五十六條）又一邦拂戾の金額には一角未滿の端數を附してはならぬ但し之には公共團體、社寺、學校等は例外となつてゐる（規則第五十七條）

一、通常拂戾　通常拂戾は預ケ人に於て一定の拂戾請求書に拂戾金額を記載（全部拂戾の場合は拂戾金を記載せず）して郵局又は原簿所管廳に差出す（規則第五十八條）然し全部拂戾の場合は儲金通帳も郵局に差出すことを要する（規則第五十九條）原簿所管廳に於て拂戾請求書を受けた時は之を預入申込書及預ケ人原簿に對照し印鑑其の他に相違ない事を確め拂戾證書を發行し之を請求人に拂渡郵局に送付すると共に拂戾送付する（規則第六十條）

郵局に於て預ケ人より現金拂渡の請求を受けた時證書と請求書とを對照し現金の拂渡を爲す。此の場合儲金の一部拂のものにありては預ケ人は通帳を呈示し之に拂戾金の記入を受けねばならぬ（規則第六十一條）拂戾證書には六十日の有效期間があり、此の期間を過ぎると其の證書では最早現金の受領が出來ない。然し此の場合は證書を亡失、毀損汚斑した場合と同樣に再度證書の交付の請求が出來る（法第八條第二項、規則第六十八條）尙證書は有效期間滿了後三年間再度證書の交付請求を爲さざるときは權利は時效に依り消滅し拂戾金は國庫に歸屬することとなつて居る（法第十七條）

二、特殊拂戾　儲金の拂戾は證書を以てするのが原則であるが然し此の方法に依るときは現金の拂渡を受けるまでに相當の日數を要し預ケ人の急需に應ずることが出來ないので此の不便を救濟する爲特殊拂戾の方法が設けられて居る。特殊拂戾は即時拂と局待拂とである。

（1）即時拂　即時拂とは郵局で即時現金の拂戾を受け得る制度で此の便益を受け得る者は（イ）預ケ入れた郵局に其の預入金の範圍內で拂戾を請求する場合（規則第七十二條）（ロ）現在高證明ある通帳で其の現在高の範圍內で拂戾を請求する場合但し別に布告された主要局以外の郵局では其の拂戾金額は一日三百圓を限度とされて居る（規則等七十三條）尙以上の條件に副はないでも正當本人たる事を證明して且該當郵局が之を認めた場合は一日三十圓一ケ月百圓迄を限り特別に拂房の請求に應ずる場合がある（規則第七十五條）此の方法を確認即時拂と言つて居る。

（2）局待拂　局待拂とは即時拂の樣に別段に條件を具備して居なくとも局待拂郵局に於て二三十分間待つて居れば拂戾が出來る便利な方法である。而して此の場合全部拂戾のものなれば其の時迄の利子をも包含した額を受領出來るのである。只此の便利な制も今の處新京交通部內郵局の一個所に限られて居る（規則第七十九條）

三、非常拂　通常拂戾の方法に依らず全く特別な方法で儲金の拂戾を爲す場合がある。非常拂と言ふのがそれであり、天災其の他非常な事變に際し特に指定された郵局に於て取扱ふものである。（規則第二十八條）

〃第一次、第二次移民は皆尊い犧牲だ〃
橋本農政審議會委員長談

農業政策審議委員會に出席すべく日本より來滿した委員中京大教授橋本博士、東大教授那須博士、農林省技師寺尾博氏、前農林次官石黑忠篤氏、農林省山林局長村上龍太郞氏國立畜產試驗場長釘本昌二氏の一行は實業部五十子農務司長等と共に永豐鎭、湖南營の第一次、第二次移民村を視察し、七日午後一時飛行機で牡丹江より新京に歸着した、一行中の移民專門家橋本傳左衞門博士をホテルに訪れると今回の旅行及び移民問題について左の如く語つた

私は對滿移民には最初から關係してゐたし移民地も度々視察してゐるので今度の旅行では案內役みたいなものだつた、期日が短いので永豐鎭、湖南營の第一次と第二次の移民村だけみて來た、永豐鎭は第一回の移民だつたので農業方法も試驗的だし、匪害、傳染病それに妻子をつれて來ることが出來なかつたこと等色んな事情があつて隨分苦勞したものだが、移民事業が第一回には大抵全滅の厄に遭ふ過去の例に比べれば成功といへる、湖南營の第二次移民の經驗の成果がまだ顯著に出て來ない時だつたし、猛烈な匪禍があつたりしてこれも相當の苦勞をした、この二回の移民が尊い犧牲となり經驗となつて第三次以後は比較的良好となり現在では立派に將來の目算がついてゐる、農業技術をはじめその他生活一般についてもまだこれから研究すべき餘地を多分に殘してゐるが、移民の大方針は既に確立してゐる、我々は及ばずながら力を併せて移民の發展に貢獻したい

ドイツ航空船慘事原因

【ニューヨーク六日發國通】米國航空船界の權威ゼームス・マース氏はヒンデンブルグ號の慘事原因につき六日夜次の如く語つた

ヒンデンブルグ號が雷雨を乘切る際ガス囊が空電を吸收し、繫留の際着陸綱の一つが地面に觸れた爲電路が出來巨船が爆發したのではないか、勿論この種事態を防止するため絕緣裝置が施してあるが、スクリユウの動きで電流が絕緣體を通じて水素に通じたのではないかと思ふ

河南省水利視察團來朝

【東京國通】七日午前六時橫濱に入港したフーバー號で河南省政府黃河水利員より成る日本水利事業觀察團一行八名が來朝、直ちに東京支那大使館に入つた、一行は二ケ月に亘り河川水害防止施設を觀察さらに朝鮮をも視察する筈

日本郵船一部增配

【東京國通】日本郵船では七日決算重役會を開催、當期利益金處分案につき協議した結果海運界好轉により貨物收入、船客收入共に增加し前期に比し六、七百萬圓以上の增收であり、支出增加を差引しても約三百萬圓見當の利益金增加を見たので、海運國策に協力するため社內保有を充實する一方、一部增配を（配當年六分）行ふことに決定した

佐藤第二課長

外務省東亞局第二課長佐藤信太郎氏は來る九、十、十一の三日間新京において開かれる全滿領警察長會議に出席の爲七日午后十時着「ひかり」で來京した會議に出席の上直ちに歸任する筈である

貨物主任挨拶

新京驛貨物主任から八區站長に榮轉した上野譽一郎氏は後任主任松井宗一氏と挨拶のため八日本社を來訪した

商況欄（五月八日）後場

●上海標金　前引　二三二、二

●上海爲替
日本向　第一回　賣　一〇四、八七五　買　一〇五、一二五
倫敦向　第一回　賣　一志二片一六分五　買　一八分
紐育向　第一回　賣　二九弗一六分三　買　八分七

各地特產市況

▲新京　現物（一石値段）

	寄	引	出來高
大豆	—	—	—

手形交換高（八日）

國幣　[illegible]

鮮魚小賣相場（八日）

百匁に付

品名	最高	最低
活鯛	九六	[illegible]
氷鯛	六〇	[illegible]
中小鯛	八六	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

日滿鮮臺手小荷物 八月頃運輸實施

宇佐美副局長きのふ歸奉談

【奉天國通】東京で開催された日、滿、鮮連絡運輸會議、日滿、鮮、臺空海陸連絡運輸會議ならびに鮮滿案内所會議に出席後滿鐵鮮滿案内所新設候補地を視察中であつた宇佐美鐵路總局副局長(前總局旅客課長)は、六日午前七時四十分着「のぞみ」で朝鮮經由歸奉したが、左の如く語る

日、鮮、滿連絡運輸會議の主題目は鐵道省の運輸規程改正を中心にしたもので、これに附屬して鐵道總局でも社、國線、北鮮線の小兒運賃を改正、無賃乘車制限を滿四歲から六歲に引上げ來る六月一日から日、鮮、滿、臺一齊に實施することゝなつた、日、鮮、滿、臺空海陸連絡運輸の範圍を擴大して手小荷物運輸開始の總局提案は基本的に採擇されたので六月上旬奉天において最後的打合會議を開催しおそくも八月頃から實施をみることゝならう、また對日宣傳を積極的にするため滿鐵の鮮滿案内所網を擴大し名古屋、新潟、仙臺、札幌の四ケ所に新設する方針で差當り名古屋は急速に實現させたいと考へてゐる、滯日中は各地で座談會を開催したが、日本内地の滿洲に對する知識は非常に進步し質問も一般概論的なものから專門的に相當突込んだものがあり、この意味で從來の對日宣傳の角度も根本的に修正せねばならぬのではないかと考へる

奉天省立の中等學校體育聯盟結成

【奉天國通】奉天省公署教育廳では省立各中學校の融和親睦をはかるとゝもにスポーツ精神の發揚、體位向上を期するため今回新たに奉天省立中學校體育聯盟なるものを結成明八日午後一時より小東關兩小學校において盛大なる結成式を擧げ、なほ式終了後同校において第一回マラソン大會を擧行する筈

民衆の福祉增進へ

=現在は特に治安第一主義= 施政方針=王省長談

安東省の

去る五月四日安東に開催された本年度第二次協和會安東省聯合協議會席上において、安東省長王玆棟氏は大要左の如く安東省の施政方針及び現況について說明した

省内治安の

確立ならびに產業開發、教育振興は本省成立以來一貫不動の方針であるが、現下の省勢においては特に治安を第一主義とする治安工作に伴ふ集團部落の建設、警備道路、警備通信施設の改修、地方政治刷新に伴ふ街村制の設置、治水工事、都邑計畫等諸計畫は着々實行に移され、概ね所期の成果を收め得たのは誠に欣幸に堪えない、本省の癌とも謂ふべき治安は屢次の大討伐により有力匪團の擊滅、歸順匪の續出、多數民間武器の回收をみこの趨勢で行くと完全な治安の肅正もまた遠くない

康德元年十二月本省が開設されて滿二年有半王道政治の惠澤は漸く省下全縣に普及し、一般交通々信施設は臨時に比して面目を一新し各種產業また漸次振興の道程を辿り民衆も官權に信賴の念を深ふし、その國家意識を鞏固にしたることなど、この二年有餘の間に非常な躍進をみた

しかし省勢

一般を見ると所謂治安上特殊事情を有する東邊道は未だ治安完成の域に達せず、從つて縣政府は不良である、約三百五十萬圓の縣豫算總額に對し、約六十萬圓の行政補助を中央から仰いで辛うじてその收支を纏めてゐる狀況で縣歲出を努めて緊縮すると共に、歲入の確保を圖り、速に縣財政の自立を期することは最も緊急の仕事だと思はれる本年から省地方費が設定されれ、愈々本省もその收入財源の道が出來たから本制度確立の曉は省内財政は著しくよくなるだらう、省下の現狀から道路の開設は最も急務であつて、財政の許す限度において省下全般にわたりすでに五千キロ餘の道路網を開修し、さらに約三千キロ餘の改修計畫を實現しやうとしてゐる、先般土木機構の改革强化を見、その人員及び技術の整備充實も終つたから今後の工作も充分な成果を見られることゝ思ふ、本省では、地方の開發を促進し、王道政治の實現を期するため、民衆福祉に直接關係を有する街村制度の確立を期し、昨年十月一日から新街村制を實施することゝしたが本制度は地方自治の單位を確立し、財源の確保を期するとゝもに民衆の負擔を輕減し、しかも緊要適切なる事業に全力を盡させやうとするものでこの街村制の健全な育成により地方治安の確立、產業教育の振興を期したい

なほ鐵道は

既に梅河口、通化間は開通をみるに至り、その餘も一、二年で全部竣工の豫定で、從來交通上最も惠まれなかつた東邊道地方も、これら鐵道の完成により交通は頻繁となり、產業振興し、各種資源の開發物資出廻り等により國民經濟を利することも大きく、また治安の確立に對し貢獻する所が多いと思ふ、猶本省は連年の水災匪禍により窮農民極めて多く、これが窮農救濟に關し緊急救濟策の樹立と實施を必要とし、行政と農家經濟の相關調和に考慮を拂ひ、農村復興の根本策を講じてゐたが、中央の援助と相俟つて本年初頭から東邊道特別復興工作を實施し、全面的復興に努力してゐる、最後に本省はその地理的關係から從來半島人の移住農耕する者が多く、現在約十一萬人を算してゐるが、將來も大量鮮農の移住を希望し、指導助成を惜しまない、なほ三角地帶は氣候、風土等の關係から日本内地人の移農を希望し、各關係方面と連繫し、着々その準備を急いでゐる次第である

第二次臨時戶口調查 完了四十四都市發表

さきに滿洲國政府においては新京特別市外廿四都市における第一次臨時人口調查に引續き昨年末に第二次臨時人口調查として吉林省額穆縣城外五十三都市の常住人口を調查し目下國務院總務廳統計處においてその集計を急いでゐるが七日集計の完了せる四十四都市分の戶口槪數を左の如く發表した

地名	戶數	人口
△吉林省		
額穆縣城	三、四一八	一六、一三一
敦化縣城	六、九四四	三四、〇五二
樺甸縣城	五、〇七二	二七、一八七
盤石縣城	四、八四〇	二四、六五九
九臺縣城	二、三三八	一六、二六九
扶餘縣城	一〇、六〇七	五三、七八七
農安縣城	四、四五九	二五、七七五
楡樹縣城	二、二八三	一三、五〇三
△龍江省		
訥河縣城	二、七二七	一四、四二九
龍鎭縣城	二、七四三	一一、七九八
克山縣城	五、四〇九	二八、八三七
拜泉縣城	五、六二〇	二八、七八五
泰來縣城	三、一三一	一七、一二五
大賚縣城	五、二〇五	二八、二二三
洮安縣城(白城子)	四、三二一	二三、五八九
洮南縣城	九、七九一	四九、一八六
開通縣城	二、九五九	一五、四八三
△濱江省		
呼蘭縣城	七、六〇九	四九、四九三
阿城縣城	七、一九二	三七、四五八
雙城縣城	一〇、三七五	六〇、五九三
海倫縣城	七、七四七	四二、四四〇
綏化縣城	六、九八四	三五、〇一九
巴彥縣城	五、五一六	三〇、八九〇
一面坡(珠河縣)	五、七三七	二六、三七六
寧安縣城	五、四四九	二六、六〇一
牡丹江(寧安縣)	八、二四四	三九、〇二〇
綏芬河(東寧縣)	二、三六九	八、八〇一
△間島省		
圖們(延吉縣)	[illegible]、二〇九	二八、一三二
龍井(延吉縣)	四、九九八	二三、九四五
琿春縣城	三、二四九	一五、[illegible]五五
△奉天省		
奉天市(第一次臨時人口調查施行地域除外)	二、二二四	一〇、〇四六
新民縣城	六、五九八	三五、八四四
法庫縣城	四、三六四	二三、[illegible]
遼源縣城	六、五九九	三三、[illegible]
西豐縣城	五、三七九	[illegible]
西安縣城	七、二九二	四四、七六四
東豐縣城	三、八九九	二三、[illegible]
海龍縣城	六、六三九	二一、[illegible]
山城鎭(海龍縣)	六、八八一	四〇、一二三
△錦州省		
北鎭縣城	五、四七四	二六、六三一
黑山縣城	四、五九〇	二三、六六五
義縣城	四、九九四	二三、九七四
△熱河省		
赤峰縣城	八、七三三	四三、〇七五
平泉縣城	五、九六八	二九、三三六

京城手形交換高

【京城支局】京城手形交換所調查四月三十日現在の預金貸出帳尻は預金一億四千二百六十萬五千圓で同月十五日現在より預金四百一萬圓、貸出三百一萬八千圓を各減少し更に前年同期に比すれば預金は二千三百二十四萬一千圓を減少し貸出は四千二百五十一萬九千圓を增加した各種別十五日比左の如し(單位千圓)

	卅日現在	十五日比
△預金		
定期	六〇、七二一	△三、三九四
當座	二九、八四六	三、二三九
特當	二九、二二二	△三、五一七
通知	八、六八二	三、三一七
諸預金	九、五三	△五九
合計	一四二、六〇〇	△四、〇一〇
△貸出		
證書	一九、〇七一	△ 一〇
手形	一四〇、〇四六	△三、一三九
當座貸越	二二、一〇八	五一八
割手	三二、五四七	二〇六
荷手	三、六六三	▽五九三
合計	二一六、四八五	△三、〇一八

滿鐵天津事務所長に 伊藤氏任命

【大連國通】過般の異動によつて太田氏の炭礦次長榮轉により空席となつてゐた天津事務所長には總裁室參事(天津軍顧問)伊藤武雄氏が左の如く任命され、同時に產業部商工課長も左の如く發令された

天津事務所參事　永田久次郎
產業部商工課長を命ず
總裁室參事　伊藤武雄
天津事務所長を命す
天津事務所長代理
參事　神崎登
天津事務所長代理を免ず
(以上七日附)

伊藤氏は大正九年東大法學部政治科卒業と同時に滿鐵に入り、總務部、北京公處、經濟調查會等に勤務し、昨年七月天津軍顧問となつて今日に至つてゐる

西安廟會 列車運賃割引

【吉林國通】恒例の西安廟會は來る五月二十六日より二十八日まで三日間にわたつて西安において擧行されるが、吉鐵では平梅線奉吉線各站より西安まで旅客運賃の五割引、福引券發行等をなして、これを積極的に應援する筈

新京區公示第十號

來る五月十日より同三十一日に至る間新京附屬地内に於て野犬の驅除を實施する旨新京警察署長より告示ありたるに付期間中飼犬は繫留せらるべし
驅除期間中繫留せず放飼せる飼犬は野犬と看做し驅除することあるべし

昭和十二年五月八日
南滿洲鐵道株式會社新京事務局地方課長　田中弘之

運動 ラグビー 解說(四)

●**接線**(タッチ)—球または球の保持者がタッチラインに觸れ又はその上を横切つた時に接線(タッチ)したと云ひその點でラインアウトが行はれるこの時タッチジャッヂは旗を揭げてそのタッチした箇所と何れが球を投入れるかを示す、球はタッチした相手方が投げる

●**ラインアウト**—タッチした場合に試合を再開する方法でタッチした箇所で雙方の前衛がタッチラインに直角の方向に並列し他の一人が球を前衛の頭上に投げて前衛をして球をとりつこせしむる、この時二列に並ぶ人數は一人以上何名でもいゝが普通は前衛が並ぶラインアウトでは球は少くともタッチラインから五碼以上で且つタッチラインに對して直角に投げなければならない、若し不正るとレフリーはタッチラインから十碼の地點に於てスクラムを命ずる

●**ドリブル**—足で球を奪ひこれを足で轉がしあひながら前進すること、ドリブルの有利な點はタックルされないことにある、ラグビーでは球を手に持つて居ない者を摑まへる事は許されず若し摑へると妨害として罰が加へられるドリブルに對して手を使はず肩と肩でせり合ふ事は許されて居るがドリブルを止めるには球そのものを奪ふより他はない

●**マスドリブル**—大勢共同でするドリブルを云ふ

●**トライ**—攻擊側の競技者が相手のインゴールの地上にある球に最初に手を置く行爲によつて得られるので球を持つて相手方のインゴール内にふれゝばトライとなり又相手方のインゴール内に轉々として居る球を最初に手で抑へてもトライである、トライを得ればゴールキックする權利を得成功すれば五點若し不成功に終ればトライに對して三點が與へられる

●**ゴール**—球を置蹴(プレイスキック)によつてゴールポストの間に蹴込むので成功すれば五點を獲得する、球がゴールポスト間のクロスバーを越せばよいのでゴールポスト又はバー(横木)に觸れると否とを問はない、又一度越した以上は假令風で吹き戾される様なことがあつてもよい、球がゴールポストよりも高く上つて越したか否か不明の時は一に主審の認定に依つて決定する、ゴールキックが行はれる時にはタッチジャッヂは各ゴールポストの下に一人づゝ立ち球がゴールした時は旗を頭上にあげてレフリーを補佐するが此のタッチジャッヂの判斷もレフリーの認定に依つては覆し得るトライをすれば必ずゴールキックを試みるが其場所はトライの場所からタッチラインに平行な直線を假想してその線上の任意の點で行ふもので蹴るのはトライした側の競技者誰れでもよい、この時蹴らるゝ方は皆ゴールラインより後即ち自分のインゴール内に居なければならない、ゴールキックする方が球を地に置けば突進して蹴るのをチャーヂ(突進し或は跳上つて妨害を試みること)することが出來る、故に球を地上に置いてぐづぐづしてゐると蹴れなくなつてしまふので普通蹴る方の誰かが地上に横はりながら球を支え蹴る者の用意を待つて地上に置きすぐ蹴る様な方法を行つて居る、球が置かれてからゴールキックを阻止することが出來れば勿論のことであるが競技者が蹴られた球に少しでも觸れゝばその球が假令ゴールポスト間に入つてもゴールにはならない、然し落し球が未だ地上に置かれない前に早まつて敵ゴールキック側が飛び出した時は違法のチャーヂとしてゴールキックをやりなほす事も出來るし敵ゴールキック側は再びチャーヂすることが出來なくなる、のみならず球が蹴られて違法のチャーヂの爲めに阻止せられた場合レフリーが「その違法のチャーヂなかりせばゴールは得られた」と認定する時はゴールを與へる、ゴールキックしてゴールを得た時はレフリーは笛を吹き不成功の時は笛は吹かない、成功不成功にかゝはらず中央からキックオフに依つて試合が再開される

日曜

コドモのページ

非常時日本の護り
帝國海軍の軍艦生活
飜る艦首旗・非常に重い責任

海の國日本の守りを以て任ずる帝國海軍の軍艦生活の一日を皆さんにお知らせしませう。それは〱元氣に滿ちてゐます。まづ

朝は 「副直將校總員起床十五分前になりました」と一晩中軍艦の時計の番をしてゐる番兵が副直將校に報告する。時計は丁度午前四時四十五分です。副直將校「ようし。傳令」傳令「はい」副直將校「發電機室へ十五分前を知らせい」と艦内にパット電燈がつく。總員起床十五分前と傳令がスピーカーから放送する。それから午前五時、時鐘番兵が打つカンカン鳴る鐘の音と同時に起床ラッパが勇ましく鳴りひびく。このラッパで起きると「總員體操用意」の號令で五分間體操をする。それから、「兩舷直露天甲板拭ひ方掛れ」の號令で甲板の掃除が始まる。それから顏を洗つて食事である。朝の食事は六時十五分である。これで朝の生活は終つた。朝の食事がすむと居住甲板の掃除である。この次には軍艦の生命である武器の手入である。これは念入に行はれる。四十糎の巨砲、十二糎の甲角砲、魚形水雷發射管、探照燈、ラッパ等に至るまで念入りに磨かれる。これがすむと午前八時に近づいて來る。すると「軍艦旗上げ方、總衞兵禮式整列」の號令で正八時には君が代の音と共にスル〱と軍艦旗は上げられる、衞兵隊の捧げ銃、擧手注目、この軍艦旗のあがる時は將兵達の最も深く海防の第一線に立つ重い責任を感じ、銃後の國民の期待に應いんと堅く決心する時である。又これと同時に軍艦の前方の旗竿には日の丸の國旗がかゝげられる。これを艦首旗と云ふ。

午後 の晝食をすますと一時間の休みの時間がある、この時には又各々が好きな話相手と樂しく談笑するのである。四時十五分になると夕食になる。夕食後は上陸員は上陸して明日の朝まで樂しめる。それから夜になると艦の内外の電燈が一齊につけられ軍艦は美しい夜の景色と變る。終日の訓練のつかれもこれから許されるたのしい酒保の時間ですつかり忘れてしまふ。午後七時四十五分には寢台の用意をし、八時には最後に甲板の掃除をして八時半には寢床に入る。それから巡檢ラッパがなると共に巡檢隊が廻るが無心にスヤ〱と眠る兵達の顏を見ればほはずほほえまずにはおれない。斯うして非常時日本の海の護り軍艦生活の一日はすぎてゆくのである。

子だぬき　三年　落合典雄

尋三　落合典雄（室町校）

コドモ談話室
英佛を結ぶドーバー海底トンネル

英國とフランスとを海底トンネルで結ばうと云ふ考へは既にナポレオンの時代からありましたが、英國と獨乙の反對でついに止めてしまつた。ところが最近になつてフランスのバスドバアントといふ人が平行した二つの自動車道路による大トンネルの計畫を立てました。この設計によると

心構筆勢非凡　尋六治郎丸稔

尋六　治郎丸稔（室町校）

（其）ましたがその當時は夢物語として笑ひ話となつてゐましたの後フランスの土木技師が計畫を立て實現しさうにな

英國のフォークストン・ドーバーの中間の地點とフランスのブランネ岬とを延長卅九哩の海底トンネルによつて結び一直線にドーバー海峽を横斷しようといふのである。このトンネルは海底から四十米も下に作られるので魚形水雷や浮設水雷が破裂してもこはれない樣になつてゐるとのことです。實際に開通すると澤山の自動車の通ることが豫想されます。この

（自）動車の群からは澤山の一酸化炭素や炭酸ガスがはき出されるから、トンネルの中の空氣は非常に汚れることは想像がつきます。そこでこの長いトンネルの中の空氣をどうしてきれいにしておくか、これには、先づ空氣をこしてこの中から塵などを取り去り、次に適當な濕り氣を與へて有毒なガスを吸收させます。それから適當な酸素を供給する大きな裝置をこのトンネルの中に作るのです。かうすれば大トンネルの中の空氣を完全にきれいにすることが出來ます。次に起る問題はこのトンネルは地下數十尺の深い處にあるので常にたくさんの

（地）下水が湧き出る筈ですがこの地下水はどうするかですこの地下水をたやすくはき出すためにトンネルの中央部を高くしておいて兩側を低くしておきます。そして水は兩側の底いところに流れこれを英國とフランスの兩側のトンネルの入口でポンプでかい出す仕掛けにするのです。

あまだれ
小暮妙子

ポンポンボロボン
びあののね
ねむたいおみゝに
きこえるよ
てんまりざくらの
はなかげで
はよからをかしな
びあののね
ぼうやのひくほが
まだじやうづ
チユンチユンすゞめも
わらふだろ
ポンポンボロボン
びあののね

子供ニュース

パラシュートで食糧投下

飛行機で食物を運ぶことは交通が杜絶したときや交通不便の奧地で敵を擊つ兵士などの急を救ふ爲に大變重要なことになつて來ましたこれは飛行機のもつ重要な役目の一つです。イギリスの空軍は盛んにパラシュートで食糧投下の演習をやつてゐますイタリヤではこれでエチオピアにゐる味方の兵士を助けました。又アメリカではたくさんの坑夫を救ひました。

けふの番組
（M・T・D・Y 新京放送局）九日（日曜日）

※朝※
六・三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八・〇〇 氣象通報（大連）
朝の音樂
九・三〇 子供の時間（東京）合唱 JOAK唱歌隊
一〇・〇〇 日曜勤行（名古屋）―愛知縣豐川町豐川閣より中繼―
一〇・四〇 講演（廣島）豐川稻荷大開帳
一一・二〇 芋代官の話 栗田元次
一一・三〇 經濟市況（東京）
一一・五九 講演（東京）
　　　　　時報（東京）

※晝※
〇・二〇（野球試合實況（東京）―明治神宮外苑野球場より中繼―
六・〇〇 東京大學野球聯盟リーグ戰 ◇雨天順延 慶應對法政 帝大對明治 ●備考 野球休止の場合は左を追加す
一、二〇 映畫物語（東京）
二、一〇 新日本音樂（東京）
二、三〇 新人洋樂コンサート（東京）
野球實況終了に引續き夏場所大相撲實況「第三日」（東京）―兩國々技館より中繼―
●備考 野球休止の場合は後三、三〇より放送す
●左の時刻には野球を中斷す
〇・三〇 ニュース（東京・新京）
〇・五〇 講演（全日滿放送）訪日宣詔美術展覽會に就て 滿日文化協會 杉村勇造
四・〇〇 ニュース（東京・新京）

※夜※
六・〇〇 子供の時間（東京）名作物語 八犬傳（五）里見
六・二五 講演（鮮語）聖女方愛仁の一生 金
七・〇〇 ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 蕃歌「解説付」（臺北）
　　　　臞澤馬琴原作 脚色並演出 AKコドモ會
一、六社化蕃の杵歌（レコード）
二、ロボ合奏（臺北州タイヤル族）
　　臺中州日月潭化蕃
（イ）蕃山のよろこび（ロ）草は泳ぐよ
三、鼻笛（高雄州パイワン族）
　　臺北州蘇澳郡南社
四、弓琴（臺中州ブヌン族）マボルガン・パツオ頭目の夢
五、心のまゝに（高雄州パイワン族の唄）
　　臺中州新高郡ラフラン社
（イ）結婚式 高雄州潮州郡上パイブッ社
（ロ）青春は今だ 高雄州潮州郡外マリツパ社
六、ブヌンの唄（臺中州ブヌン族）ひとり者 臺中州新高郡ラフラン社
七、タイヤルの唄（臺中州タイヤル族）
　　臺北州蘇澳郡南社
八・〇〇 日曜特輯ニュース演
八・三〇 新邦樂（東京）
　　三絃 外一曲 山田抄太郎
　　同 澁谷敏雄
　　ギター 田中常彦
　　唄 松浦智惠子 外
八・五五 浪花節（東京）消防美談 渦卷く火炎 宮川左近
九・三〇 時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 滿鮮交換放送（京城）
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

東京無線

今日の話題
△奉天市民祭。
△母の日。
△湯淺常山「常山紀談」を著す。（元文四年）
△西洋式の演習徳丸ケ原で行はる。（天保十二年）
△東京に人道車道の制を定む。（明治四年）
△バード少將飛行機で北極を征服。（西暦一九二六年）

宣詔記念美術展
ママに就いて
（後〇時五十分）

滿洲國春の畫壇を飾る滿日文化協會主催、滿洲國文教部後援の訪日宣詔記念美術展覽會は二日宣詔の佳日をトして開催されました。滿洲國としては全く最初の催であり滿洲國藝術史上に不滅の金字塔を打ち樹てる盛況であり相談役とし東洋畫に松林桂月畫伯洋畫には藤島武二、安井曾太郎兩畫伯の來滿があり、出品數も一千二百六十六點に達しその内皇帝陛下の天覽品三十二點、その他優秀作品が初めての展覽會にしては非常な出來榮へであつた、私は藤島、松林、安井の各相談役のお話なり印象の如きものをまとめて内地の皆樣に御傳へして滿洲美術界の模樣を御知らせいたしたい。

出生
▲本籍鹿兒島縣新京室町一丁目田中ビル二〇四池田幸夫氏長男稔さん二月十一日出生
▲本籍三重縣新京曙町二丁目二十五石原俊逸氏次女寛子さん四月十七日出生
▲本籍德島縣新京梅ケ枝町四丁目十清水住男氏三男民男さん四月十八日出生

新刊紹介
講談倶樂部（六月號）

◇講談倶樂部六月號で、新載中の好篇を求めるなら、まづ指を「新樹の風」に屈せねばなるまい。「新樹の風」は讀切り物、母娘二代にわたる愛慾相を描いたものだが加藤氏獨特の現代物中でも傑作に屈すべきものといへよう。◇木村毅氏の「赤穗城最後の日」も、これとならんで推奨に値するものである。つづいて佐山英太郎氏の「藝者讀本」があるべき、◇この雜誌の獨壇場ともいふ角力記事も、夏場所が近づいただけに俄然、活氣を呈してゐる。◇まづ鈴木彦次郎氏の「九州山出世物語」があり、特輯として「夏場所大相撲面白帖」がある。時輯の方で、興味を惹くものはAKアナウンサー山本君の「大相撲放送餘話」及び「最近二場所幕内力士星取表」「新進花形七人男」であらう。尾崎士郎君の「五月場所優勝者は誰か?」も名代の角通の話だけに面白い。◇「落語家爆笑大座談會」はその題目の通り爆笑の渦、座談會もこゝに出席のやうな人々ばかりだと、座談會そのものが落語めいてゐて讀者も肩が凝らず大分助かる。

大相撲十三日制
期待される夏場所

◇この十三日といふことになつた。國技館の大相撲もこの一場所から十三日といふことになつた。ファンにとつて何より嬉しいのは、これで好取組が俄然多くなることだ。◇角力の人氣は、こんなことでいよ〱沸騰點を割ることとだらうが毎場所大相撲ごとに賞牌をかけて、勝力士を表彰したり好取組の勝負豫想で人氣を沸かせたり角力の方に大に力瘤を入れてゐる雜誌講談倶樂部では、六月號に「夏場所大相撲面白帖」を特輯して大にファンの參考に沓してゐる。◇まづこゝでは角通尾崎士郎氏を煩はした「五月場所優賞者」の豫想、最近二場所の幕内力士星取表など、殊に見逃せないもの、またAKの角力アナ中のピカ一山本照氏の放送話も、ファンは參考中の參考として絕對見逃せぬであらう。◇本誌には、好漢九州山の出世物語もあり流石は雜誌中の角力ファン代表雜誌だけあつて角力にかけては拔目ない編輯ぶりが感心される。

富士（六月號）

◇富士六月號中の大ものは、まづ三角寛の「山窩の戀」及び、保篠龍緖の「狂ふ毒針」の二篇に止めをさすだらう。◇どちらも作者得意の題材を扱つてゐるだけに、追がに迫力の端睨すべからざるものがある。ことに三角寛君の山窩の生活の描寫と、山窩に特有な愛慾本能の表現は物凄いまでに讀者を魅了せずにはおかない。蓋し、今月の各雜誌中でも有數の作品であらう。◇其他新載物には「さんさ時雨」原嚴「燈台の娘」野村愛正、「お好み女軍配」本田美禪、「兩國出世物語」鈴木彦次郎「呪はれた女」戶川貞雄「ひねくれの唄」添田さつきなどがある。◇最近、角力記事にも大に出足の早いところを見せてゐる本誌は、此號でも「夏場所大角力大特輯」を試みて、大に角力ファンを湧かせてゐる。◇角界の有力者、角通などを動員して、力士の生活を各方面から活寫した好篇、好角家のためには虎の卷とも云へるものだ。◇連載陣もいよいよ光彩を放つてゐるが「變り種」村上浪六「合羽屋おらく」川口松太郎「善魔」吉川英治など殊に人氣の最高潮にある。

學藝

五月雜記

松村冬木

約束をしては約束をほごにしてとう／＼御催促を蒙るの不仕末となつてまことに申譯けがない、然諾を重んじなかつたことは、この日頃大きな心の重荷となつて明い五月の陽ざしにも恥しい思ひがされてゐる。憂鬱な憂めを兎に角何とか早く果して一夕兄と痛飮したい氣持ちも、此頃の樣に貧乏暇なしでは何時お約束を實現し得るのか見當が立たないので此處しばらくは新しいお約束はしないつもりでゐる。桃北兄よ、許し給へ。

さて、と開き直る程の悠長な時間もないので、大忙ぎで所謂「雜記」を書き飛ばすことゝする。こんな氣持ちで物を書くのは、元來性に合はないのだが前述の通りで已を得ないと自棄して圖々しくはやり言葉通り「心を强く」して恥を曝すことにする。

男子生れて三十年目の端午の節句を迎へ、今年も亦節句らしい節句を祝ふ程の余裕の何物も持ち合はさないことに氣附いて只々これは／＼とあきれはてゝゐる。尤も少年頃から長男とは生れたものゝ貧家庭の故で祿にお祝ひなどの催しを受けたこともなければ、嬉しい節句だとも思つたこともないので、今に至るも格別どうと言ふ感想もない。

先日先輩の某家を訪れた折夕闇の庭にだらりとたれた鯉幟と一連の吹流しの下をくゞりながら、ふと幼時の懷想に逢着した。先に言つた樣に、貧家の故に鯉幟り一つ得ることの出來なかつた頃のくやしさが、三人目か四人目の弟が出來た頃丁度大戰景氣の最中の事とて我が家にも紙ではあるが鯉幟の一つが立てられた事によつて爆發したのを憶へてゐる。切角立てられた紙の鯉を何の原因かは忘れてしまつたがめちや／＼にやぶり捨てゝ兩親や姉達をあきれさせた思出が今日も目先にちらつく。そして伊達政宗の長子秀宗の築いた城の叢の中で、ぢつと夕暮れの城下町を眺めてゐたことを思出す。泣いて居たのかもしれないが今は全く忘れはてゝゐる。それ以後我が貧家は相變らず貧家で、弟は五人となり六人となつたが今だに鯉幟を買つたことを見もしなければ聞いたこともない。兩親の氣持ちを聞いて見たいとも思つてゐる。今は私の子即ちたつた一人の孫も膝下に居るのだが、肩身の狹い男である私の爲に、やくざな長男ひや孫の爲にも端午の節句の祝へないことを淺間敷しく思つては居ないだらうかと遙に、伊達の城下を懷想してゐる。

泣言に類することは今日だけは思出したくないと毎日を暮してとう／＼滿洲で六年目の五月節句だ。一年振りで仕事にありついて又々一年振りで高粱飯を食つてゐる此頃だ一年間餘りのだれ切つた心身が漸時舊に復して男らしい信念と腹力が湧いて來るように思へる。此の國の青年に氣合を掛ける仕事、むづかしく言へば青年訓練所の仕事は、建國の成果を左右する基礎の大事業と心得てゐる。

協和會の訓練に同志四十八名と共に鍛ひ拔かれて全滿に挺身した人々の一擧手一投足は此の國の或は國民の進展に大きな偉力となることを信じてゐる。私自身斯くあるを自覺して、晝夜も、休日も何の區別なく努力してゐる。相手は生身の潑溂とした青少年だ民族の區別や風習の差を誇大に計算せねばならない程不純な者は、今の處一人も見當らない程清純な空氣の中に起居することは私自身が訓練され、淨化される事であつて有難いことゝ感謝してゐる。

私自身の善惡を投げ出して此等の若者と一緒に鍛ひ拔いて行くことを覺悟してゐる。お體裁や巧言や高遠な理想論はこの者達にとつては一顧の價値も見出されない。今度こそ日本人の私が審判されるのだと明朗な喜びに湧き立つてゐる。純眞無垢な人達に裁かれることは人間最大の愉悅と思ふ。假令最惡人と判定されようとも、悔ひることのない虛心を握り得るだらうと思つてゐる。

脇道へ／＼……ペンが走つて止まる處を知らずとなれば御迷惑も甚だしい。中學生の日記の如きを物しても亦何の興味も湧かないこと故雜記として終らしめていたゞきたい。訓練所の庭では號令も勇ましく教練の眞最中らしい。鯉幟はなくとも、今朝日の出と共に掲揚した五色旗の新鮮さは、端午の節句の充分な喜びを味ふことが出來る。

父母妻子と離れ／＼の生活ではあるがこの清純な青年三十人を得たことは何にも增して嬉しい。嫌な事が降つて湧けば又其の時の事とする。御覽下さいこの若者達の希望に輝く顏を！

さはやかに五色旗高く昇りけり

（二五九七・五・五・）

訪日宣詔記念展（2）

杉山武

次に日系の作品を見るに全般的に新鮮味に乏しく、眞に迫へる迫力を持つ作品の少なかつたことは、出品者が夫々激務の傍ら制作の期間が短かく且つ季節的關係で己むを得なかつた事であらうが、淋しかつた。それにしても繪葉書か何にかの描寫と思はれる如きものが二、三氣に懸つたがこれ等は理由の如何を問はずその眞面目さに於て反省して貰ひたいもので、願はくばその方々が、輕く所謂なめた氣持で、唯出品して個人的存在をつなぐと云ふ偏狹な氣持でなければよいがと杞擾するものである。

歷史を人間の闘爭史と見るなら、藝術はその中の人類の愛、自然の深さ、そして常にこの世に生くる可き道を教示して來たとも云へやう。たとへ如何なる暗黑の時代に描かれたものでも、たとへばゴヤの版畫にしてもそれは人間の逃れることの出來ない運命を描いてゐるが、吾々はこれを見て新しい人間愛を感じないだらうか？。たしかに繪畫は或る時代に於ては宗教であつたかも知れないし或る時は自然の神とでも云ふ可きものであつたかも知れない。

ギリシヤの文化はギリシヤの美術に依つて知ることが出來、またイタリーのあの寺院あの繪畫、あの彫刻の數々はイタリールネサンスの力强さを示すものであらう。まことに美術は一國々力の縮圖化された結晶體であり、人類の最もよき記錄でもある。又これを理解することは人類共通の特權である。然してこれが社會に發散する情操の偉大な力、これは試みに此の世から美術を無きものとしたらと想像することに依つても明らかである。

かくて今日滿洲國の第一回國展は開催され民族性を超越せる藝術の而も人類共通の理想に渾然融合する美術の、此催しが如何に王道國家に適宜なものであり、一日も忽諸にすべからざる重要問題であるかはその出品數に於て、或ひは書調に於て實證されたが、作家はかゝる見地よりして先ず筆を取る可きである。即ち文化の全面的母體の認識、その獨自性を把握せる藝術こそ眞に心的作用に役立ち、眞に價値ある作品として、そこに全目標が置かれなければならないであらう。

事實又私はこの展覽會を通じてそれが實證されてゐることがほのかに見られて嬉ばしく思ふものであるが、と云ふのは、大連から出品されたものと、その他の滿洲國內から出品されたものとを比較して見て、自ずと畫題趣向が相違してゐるのを發見したからである。大連からの作品には靜物と人物が多く、その全般の流れも又內地の中央畫壇めがけての苦心の跡がありありと見られ、それに比べて國內からのは滿洲的なものを作らうとする畫題の選擇と、意圖が盛られてゐるからであつた。このことは結論として洲內の大連より、國內の作家が知らず識らずの裡に滿洲に對する政治的即ち指導的意識が知覺されてゐるものとして貴重な結果である。

出品中の特選と云ふ金紙の付けられたものに今井一郎氏の或る漫畫家の像がある。次に白崎海記氏の無題として苦力の群像がある。

更に福田義之助氏の熱河風景、芝山孝樹氏の撫順街道、いづれも作品として立派な力作であつた。

その他印象に殘つてゐるものを拾つて見ると、大部六藏氏の「女」「花」、樽崎健三氏の「露台より」竹田讓氏の「春」等々その器用なタッチは將來を囑望されるに足るものであらう。池邊貞喜氏の風景は二つながら滿洲的な一方の見方として面白く將來の健闘を祈つて已まないものである。

池田李藏氏の「うたたね」高見溝一氏の蒙古僧導もガッチリしたものであり、來年度に期待がかけられる想がしたものでつた。

× ×

次に彫刻は十三點で內、滿人一名、外人一名の四點が特別出品されてゐた。今後この方面の努力に意が注がれんことを切望して已まない。

次に東洋畫、書は未だ見ないので後日にゆずるとしても目錄を見ると滿人側よりの出品が非常に多い樣で欣快千萬なことである。

× ×

然しながら、こゝで最も遺憾なのは何んと云つても會場の問題である。會場を二つに分けなければならないと云ふのもさることながら公會堂のあの暗さ、あの汚なさ、そしてあの傾斜の席を美術の展覽會に使用しなければならないと云ふことは第一に出品された方々に對しても氣の毒なことであり、見る人にたても誠に殘念なことである。全體的約五割方の感を害してゐるものであるが、これは百年の滿洲を愛ふる者であるならば誰れしも同感の至りであらう。

「あゝ、滿洲も遂に展覽會を開く樣になつたか」これは吾々邦人の均しく嬉しさに溺ちて洩らしたこの展覽會の大きな使命の一であつたが、識者よ、百の出稼根性排激論より一つの綜合劇場設計でも考慮しては貰へないものであらうか？。噂に聞けば近く小劇場が計畫されてゐるとか小劇場の亂立、兎も角科學文化の粹〃神風號〃は世界人心をアッと云はした今日、亞細亞文化の主流を作る上に於ても東亞に飛躍せんとする青年の慰安機關としてもその缺如はその結果に何を生まんとするものであらうか？。

× ×

かくて第一回訪日宣詔記念展覽會は幾多の精神的成果と研究題目を殘してその半ばを過ぎたが、この展覽會を通じて、文教部當局の理解と中でも同部禮教司赤川氏、康氏、滿日文化協會の榮常務理事、杉村同主事、並びに同三技氏と杉村主事を良く補佐した在新京の美術家並びに特殊研究家の並々ならぬ努力に感謝したことゝ內地中央に於ける仄聞する紛騷の如きもの無からんことを希ひながら一先づ筆を置く。

（五、四、夜）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△創造（五月號）山田淸一「滿洲國の鐵道」後藤春雄「日滿關係の進展」石井貞重「滿洲移民風景」牛田敏治「協和會の近況」奧羽文雄「明け行く滿洲國軍」等、滿洲への關心を示す（東京市神田區淡路町二ノ七、創造社、三十錢）

△大亞細亞（五月號）松田福松「扈從訪日恭紀を讀みて」韓雄吉「朝鮮移住民窮乏の原因と救濟策」佐藤富江「蒙古民族の心理的一考察」笠木良明「注返途聞」大穗參事官追悼記等を收む（東京市麴町區內山下町一ノ一、大亞細亞建設社三十錢）

△新天地（五月號）田所耕耘氏「對外萬全主義の排擊」伊藤順三氏「滿洲美術展の向上」芥川光藏氏「新しき土滿洲と日本」その外數多くの隨想、報告の類があつめられてゐる、小說は池淵鈴江「白馬の歌」宮原欣「生滅緣故」の二篇（大連市楠町三、新天地社三十錢）

首都の玄関を飾るカフエー松竹！
大改造
懸賞募集
募集期間 昭和十二年 四月二十三日ヨリ 五月二十五日 締切
當選發表 五月三十一日 新京日日新聞 夕刊紙上
懸賞金
一等 一名 金五拾圓
二等 一名 金貳拾圓
三等 二名 金拾圓
改造ヶ所
入口
階段
便所
二階ホール
WC
スペシャルルーム
日本橋通り
入口
一階ホール
カウンター
御注意
住所姓名は明瞭に願ひます
印は在來のまゝの事
一 左記原圖は1/100なれば新規設計は1/50たること
二 現場を御覧下さることを歡迎す
三 當選多數の場合は抽籤の上決定致します
四 抽籤は新京日日新聞社員立會の上決定します
五 等外の方には洩なく粗品進呈致します
六 應募は早く願ます
カフエー松竹
新京三笠町二の九
電(3)五七三五番

結核豫防健康デー 全滿一齊に擧行
廿七、八兩日關係機關合同し 全市に衞生思想徹底

滿洲結核豫防會新京支部並に日本赤十字社新京支部共同主催で來る二十七、八の兩日を結核豫防健康生活勵行日と定め全滿一齊に擧行される事となつた、當日は無料健康相談券を發行して關東局保健所、滿鐵保健所、滿鐵醫院、其他警察囑託開業醫に於て無料で診察し其の他專門醫の健康增進に關するラヂオ放送、二萬枚の宣傳ビラを市中に撒布し看板、掛看板等に依り衞生思想の徹底を圖り小學校兒童には各學校長が保健常識試問をなし一般人に對しては左の規定に依り滿洲健康生活問題懸賞募集をなすことゝなつた

一、募集課題
(イ)滿洲では結核で死ぬ人や結核に罹る人が內地の約三倍もあります、之れは滿洲在住民の生活樣式の缺陷がその重大原因であると言はれて居ります、その缺陷の主なるものは何でせうか
(ロ)その改善はどうすればよいでせうか

二、應募方法 官製「ハガキ」で左の如く回答のこと
懸賞應募
(イ)何……
(ロ)何……
住所　氏名

三、宛名 新京警察署內滿洲結核豫防會新京支部

四、審査方法 (イ)(ロ)の正しき回答者により順位を定む、優秀なるもの多數ある場合は抽籤に依り決す

五、審査員 支部長、後援新聞社、代表者、其他に於ける權威ある醫家、名士を囑託す

六、締切並發表 イ、締切、五月二十日(同日の消印あるもの迄) ロ、發表、五月二十七日、八日各後援新聞紙の朝刊

七、賜金贈る
一等 一名 一〇圓
二等 二名 一名ニ付 五圓
三等 五名 一名ニ付 三圓
佳作 一〇名 一名ニ付 一圓

北滿匪の首魁 夏雲階遂に斃る
日滿軍の努力に凱歌

北滿において暴威を振ひ良民を苦しめてゐる匪首夏雲階、趙尙志、李學滿の三頭目の中夏雲階は昨秋以來日滿軍警の不斷の討伐にあひ既に戰死したとの快報がこの程當局にあつた、匪首夏雲階は昨年末滿軍討伐の際戰死したことは滿軍部隊から報ぜられてゐたがその確證を得なかつた所、最近彼の追悼檄文が手に入り調査の結果その戰死が明瞭となつた

すなはち匪首夏雲階は十二月二十五日午後二時頃三江省湯原縣石場溝で部下小匪首長江と乘馬の良否について爭論し、その結果競馬をすることゝなり思はず匪の警戒區域外に走り出した所を儆戒中の滿軍部隊より猛射を受け重傷を負つて北方黃皮溝の彼の臨時家屋にて治療中、本年一月九日遂に惡運盡きて死亡し、其死體は彼の家族が受取り目下湯旺河谷にある匪賊第六軍司令部所在地老錢窰西山に安置してあることが判明した

この殊勳部隊は三江地區軍中の殊勳團長としてその擴勇を知られた騎兵第三十八團長王錫蝦の麾下第二連で、彼の惡運は實に日滿軍警不斷の涙ぐましい討伐によつて盡きたもので、彼の追悼會檄文中にも「既に生存するに地なく、危急且夕に迫り千鈞一髮の生死關頭に臨めり」とあるをみても、如何に彼等匪團が困窮の極にあるかが窺はれこれら前人未踏の北滿僻陬地國境地帶にも王道の慈光の輝く日も目捷に迫つたことを物語つてゐる、尙匪首夏雲階は康德元年頃までは單なる政治匪として驅使されてゐたが、大匪首趙尙志に認められて以來湯原縣羅北縣の滿蘇國境地方に蟠居し、東北抗日聯軍第六軍長と稱し最近に至りソ聯の積極的支援を得て共產學校を設立する等、なほ隱然たる勢力を有しその配下には不逞鮮人多く北鮮匪首の第一人者として一般住民より鬼畜の如く恐れられてゐたものである

先づ模範を示せ・と 全署員に含嗽
季節に備へて新京署の試み

暖氣が日に益し強くなり新芽萌えそめる頃になると氣候の變化から兎角體の調節を亂し諸病が發生し傳染病等も猖獗し勝ちとなるので新京署衞生係では公衆衞生の保持に躍起となつて豫防策を講じつゝあるが、それが爲には先ず模範たるべき警察官の保健を圖らねばならぬと十日全署員の家庭に諸病の入口とも云ふべき咽喉を守れと含嗽原藥を配給した、警察官が率先してガラ〳〵ゴロ〳〵と含嗽の音も朗らかに保健行進曲を奏で樣と云ふのである

小鳩童謠研究會 第一回發表會

室町小學校の小鳩童謠研究會の第一回舞踊發表會は八日午後一時より西廣場滿鐵倶樂部において開催されたが、生徒父兄を始め多數の觀覽者を得て盛況を極めた

再び東洋畫について
藤山一雄

余は過日「滿洲國人の大半は支那人だ」といつたが、その「支那人」とは漢民族の通稱であつて、滿洲國の人口統計を檢討すれば、その大半は支那人だから「支那人」だといふまでゞ「支那人」といふ言葉に侮蔑の意があればいざ知らず是に侮蔑の意ありなど考ふるものは、それこそ人種的偏見の甚しきものなりと言ひたい、その漢民族に「沒法子」といふ心持ちがある、これは「個性の退却」であり、地理的、或は歷史的原因よりするむしろ幸福なる大乘觀から出發する心持ちである、吾々島國人には中々解せない心持ちであるが漢民族の文化は大半此の上に出來上る。

飛行機から鳥瞰すると、滿洲の河川は怖ろしく蛇行して居る、土民は流るるに委し、これに護岸工事をしない、しても自然の威力には討ち勝てぬ「沒法子」である、「沒法子」の方が滿洲の人間生活では幸福なのであるのに、日本人ならすぐいら〳〵し出して護岸工事を物理矢理にやりたくなるのだが、彼等はその水流を大乘的に見てうまく利用して居る、これは彼等の生活の傳統である、滿洲の行政も此の骨をしつかりと握つて居らぬと、護岸工事の上から逆水を浴びる、それゆゑ余はこの「沒法子」を決して劣等なりとはせぬし、又劣等なりといつたことも、侮蔑したこともない、彼等の藝術が、此の大乘的立脚にあるのは詮術ない又これは政治的、經濟的なる人爲は勿論地理的にも深く因誘することでむしろ大なる運命であると思ふ。

◇　◇

余は少年時代文樂義太夫の修業をなせる頃、師匠より有名なる太夫の「型」の練習餌齣を耳が痛いほど、熟心に敎へられた、今日の文樂座に於ける幹部太夫にして將來あるものは未だにその「型」を尊重し、傳統を固守して「我が儘」な節を語らない、そこに彼等の大成が豫約される、また語つてもお話しにならぬ、四十、五十の若僧ではまだまだ大師匠の「型」以上の獨創が出來ないのである、勿論年齡と創造との相關について斷言は出來ないが、二十、三十の若輩に於てをやである、今日の藝術、學問に於て最も遺憾千萬なのはその基礎敎育を無視することである。然るが故に余は公會堂に於ける西洋畫の大部分の制作の輕卒を快しとせず、むしろ東洋畫部の傳統の「型」を粉本として摸寫、練習したる「手習」の方がまだ〳〵感心な心懸で指導すれば此の基礎敎育の確かであるだけにその進步も更に大なりと感じたのである。

◇　◇

余が一東洋畫は頭で描き、西洋畫は眼で描く」と極言せるは、「表現のカッチング」で東洋畫も勿論眼で見、腕で描くのであるが、例へば田能村竹田の山水を見る場合とターナーの風景畫を見る場合に前者は「想像」を主體とし、後者は「寫實」を主體とするため、約束を辨へざる少年輩は竹田の繪を見ても決して現實感を誘引せられず、むしろ奇異の感を催すに過ぎないが、これを觀得るものは竹田の偉大なる精神力すらひし〳〵と感じ得るのである、然るにターナーの「ベニス」を見るものは幼年者と雖も直ちに實感を得、その實景を彷彿せしめ得る、然れども余はそれ故前者が後者に優れりとも、後者が前者より價値なしとは言はないし、又言つたこともない、といふのは余に於ても各民族の文化の特殊性位辨まへない譯ではないからである。

余は昨夜松林畫伯の御招きに應じ、一宵を快よき淸談に更し得た、松林畫伯は餘の鄕土の先輩、殊に藝術家に寥々たる山口縣の有する尊敬すべき先輩であるが、かゝる有數なる日本畫壇の重鎭に所感がある如く、餘の如き微々たる田舍者にも田舍者の異なれる所感があつて差しつかへはない、余は松林畫伯と感を異にするが故に、名を名乘り、勇氣を出して之に反對したのであるが、此の大先輩を傷つけ誹謗する如き念は毛頭ない、松林畫伯も又禮を以つて余を迎へ、父兄の如き溫情を以つて余に滿洲國美術のこと亦余の足らざる處を諄々と理に落ちず、淺斷裡に說き去り眞に藝術家の襟度を見せられ尊敬の念いや增すを覺えた。

◇　◇

余の言行は如何なる小事と雖も職を賭し、命を賭して懸つて居るので誤れるところは誤り、訂正するところは訂正するに吝でない、日本精神に於ては、戰をしても各々正面から堂々と名を名乘り打つて懸る、藝術の意氣も亦これである、日本畫は紙に一線を劃し、一點を落したら最早それでお終である、胡麻化せぬ、眞劍勝負であり、氣である。それ故平素習業を怠れるものは紙に對して戰慄する、然るに西洋畫の大半は不透明な繪具を使つて何度でも糊塗することが出來る、勿論今日佛蘭西あたりの繪を見ると、東洋畫わけて日本畫の影響をうけ一點一劃をないがしろにせざる筆觸を尊重する、スクールを發生した、日本でも二科會、獨立美術の如きは西洋畫の本來に滿足せず、亦アカデミツクに反抗して遂に油繪具を使用する日本畫に立ち還つたものだと餘は獨斷する

◇　◇

余は公務の餘暇その趣味として努めて所謂西洋畫の練習に努力して居るが、余の傾向は次第に日本畫に立ち還りつゝある、それかと言つて西洋畫を決して好まざる所以ではない、余は平素より西洋人の繪は西洋畫であり、日本人の描く繪は凡て西洋畫でたゞ描く場合或は時により必要に應じて、その材料を油にしたり水にしたり、或は油も水も用ひぬ粉繪にするのみで余の描く繪はむしろ「藤山の繪」としてる、頃日「白山生一なる影武者、余の感想を叩きこはし彼と余との感想の善惡を世に問つて居るが、三千世界にものの善惡の境界をはつきりさせるもが居るなら出て來て貰ふ、余は善惡正邪凡て大なる神に委し、余の力足らずして且つ弱きに怖れ戰くのみである。

昨夜烈風中に 白山住宅(第二)の大火
二階一棟を全燒す

八日午後八時特別市興光路三菱經營の第二白山住宅第一一六號東京電氣株式會社新京出張所長星野秀敏氏宅屋根裏から發火折からの强風に煽られ屋根裏傳ひにめら〳〵と延燒天に冲する紅蓮の炎は物凄い勢で燃えさかり一時は附近の家屋も危く見えたがかけつけた日滿消防隊の機敏な活動に依り約一時間半の後二階全部星野秀敏氏(東京電氣新京出張所長)、齋藤貞夫氏(三菱商事社員)後藤丈夫氏(最高法院)瀧川政治郎博士(法學校敎授)の四軒を燒きつくし九時半鎭火した、罹災者の中火元の星野氏は殆んど何物もとり出せず他三人は漸く半分程の荷物を搬びだしただけで他は全部烏有に歸し、罹災者は早速現在空屋になつてゐる、同舍宅の一〇三號、一一七號に避難した、結局階上一棟全燒階下は無事で損害は目下調査中だが、同住宅建築費用は約三萬圓と云はれてゐる

原因は發見當時の人々の言を綜合するに軒燈の漏電とみられており、同附近が新京でも一流の文化住宅區域であるため現場はかけつけた見舞客でごつた返してゐた

知名士邸宅 見舞客で混雜

三菱合資會社經營の白山住宅は大同廣場の西南、白山公園に接して立ち並んだ高級住宅で八十餘戶より成りその中には鑛發會社山西恒郎氏、滿洲生保高橋康順氏、滿洲採金草間秀雄氏、電々西田猪之輔氏情報處長宮脇襄二氏等多數の知名士が居住してゐる、なほ近隣に馮涵清氏邸、丁鑑脩氏邸等あり多數の見舞客で混雜を呈した

松島署長陣頭に 徹宵警戒

火災現場の所轄大經路警察署では急報に接し、松島署長陣頭に立つて全署員の非常召集を行ひ、現場に急行、交通整理、避難民の救出、誘導に努め鎭火後も住宅事務所に警備班假事務所を設け松島署長以下二十五名の署員は徹夜して現場の警備に當つた

漏電ではないか 火元の星野氏語る

發火と同時に殆んど一物もとり出せず家族四人に女中とやつと身をもつて附近の友人宅に避難した東京電氣星野氏は語る

お隣りの瀧川博士から火事を聞かされて吃驚して外に飛びだしのでこの通り何も持ち出してゐません火事と聞かされた時弟は風呂に入つて居り妻は子供の添ひ寢をし私は書見してゐました私は煙草を吸ひませんし多分漏電でないかと思ひます

首都消防署員の決死的活躍

烈風に煽り立てられ火勢は益々激しく延燒するを消し止めんと首都消防署員は决死で消火に努めたが、就中午後九時二分ごろ猛火に包まれてなほ二階の一部屋にもぐり込んだ隊員はホースを抱へて火を喰止めんとしてゐる矢さき突如一大音響とゝもに地上五十尺の西村方軒先から長さ三十尺程の梁が陷ち込み、觀てゐるものゝ膽を冷した、幸にも身防手は微傷だもうけなかつたが、彼等の責任感に燃へた犧牲的活動には集つた人々も感激してゐた

幼兒を救出 首都警察活動

火災の報に首都警察廳には金總監、連副總監も登廳、警備隊から岡田警長以下十五名が出動して現場の整理と警戒に當つたが同夜の宿直員仙田、村本兩警士は交々語る

八時十五分ごろ火災を發見本廳の車庫は現場から最も近接し殊に留置人もゐる關係上、早速警備隊及消防署に連絡すると共に一人は車庫に一人は火災現場に駈けつけ火事々々〳〵と連呼し表に飛びだしたきり母を求めて泣き叫んでゐる幼時二人を收容して置き二人が共力して車庫から十二台の自働車及び八台のサイドーカーを引き出し事なきを得ました

新學制實施に備へ 宗敎々育を廢止
全滿の私立學校に嚴重徹底

文敎部では來年一月から實施となる新學制の眞精神に順應せしめるべく全國の基督敎、天主敎、回々敎等各宗敎系私立學校の內情調査を開始すると同時に右學制實施と共に從來前記諸學校が布敎並びに信徒獲得のために正課として取扱つて來た宗敎敎育を全然學校敎育と切離さしめ萬一徹底しない場合は斷乎廢校の處置を執る方針である

獵友聯盟支部

滿洲獵友聯盟新京支部では十日午後七時から記念公會堂で役員會開催のはずである

明大勝つ 對帝大一回戰
10—2

東京大學リーグ戰明大對帝大第一回戰は八日午後零時三十一分より明治神宮球場に於て明大先攻のもとに開始されたが明大との對戰に帝大がどの程度に肉迫するか興味をもつてみられてゐたが、帝大先づ一回裏一點を先取し幸先よきを思はせたが明大二回、三回、四回と各表に猛打を浴びせて各三點計九點を奪取九對一とリードすれば帝大新入由谷投手を起用れば五回兩軍三者凡退、六回表明大に一點を許したが七回裏帝大一點を還して後半堂々よく强豪と對等の熱戰を演じ、結局一〇對二で明大に凱歌あがる、試合時間一時間四十九分

▲スコアー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
明大	0	3	3	3	0	1	0	0	0	10
帝大	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2

▲バッテリー 帝大北、由谷—五島 明大兒玉—櫻井、東本

▲トータル

	打數	安打	三振	四球	犧打	盜壘	失策	殘壘
帝大	32	8	1	2	1	8	5	0
明大	36	10	4	4	2	3	4	5

二壘打野村(帝大) 三壘打二瓶、杉浦(明大)

東京大相撲二日目勝負

勝		負
白鷲	(よりきり)	磐城
八幡錦	(よりきり)	千葉昇
常陽山	(巻おとし)	若潮
國光	(引おとし)	神威山
龍王山	(寄たほし)	小松山
安藝海	(つきだし)	富士ヶ嶽
加古川	(こてなげ)	神武山
鹿島洋	(よりきり)	小戸ヶ岩
綾錦	(送りだし)	小島川
源氏山	(おしだし)	陸奥錦
錦華山	(はたき込み)	天城山
筑波嶺	(寄たほし)	富の山
中入後		
大浪	(つきだし)	松浦潟
三熊山	(下手なげ)	防長山
駒の里	(よりきり)	大八洲
楯甲	(つきだし)	番神山
太刀若	(下手なげ)	名寄岩
綾昇	(つきだし)	金湊
羽黒山	(つりだし)	巴潟
綾若	(よりきり)	射水川
青葉山	(まき落し)	大潮
幡瀬川	(はたき込み)	星甲
高登	(きり返し)	新海
笠置山	(よりきり)	桂川
五ッ島	(打ちやり)	鯱の里
玉の海	(上手なげ)	磐石
兩國	(打ちやり)	前田山
大邱山	(突はなし)	土州山
旭川	(あずかり)	出羽湊
双葉山	(つきだし)	綾川
鏡岩	(おしだし)	九州山
清水川	(打ちやり)	海光山
玉錦	(きめ倒し)	和歌島

打出し六時四十五分

第三日目取組

清美川　千葉昇
磐城　荒駒　鹿島洋　綾錦
八幡錦　白鷲　源氏山　嶺纖
小松山　常陽山　小戸ヶ岩　陸奥錦
若潮　龍王山　小島川　北海
神武山　神威山　天城山　富ノ山
富士ヶ嶽　加古川　錦華山　筑波嶺
安藝海　國光
中入後
松浦潟　駒ノ里　大潮　綾川
大浪　三熊山　和歌島　高登
金湊　青葉山　九州山　土州山
星早　羽黑山　海光山　兩國
番神山　太刀若　玉ノ海　旭川
防長山　楯甲　大邱山　磐石
大八洲　綾若　出羽湊　淸水川
名寄岩　綾昇　双葉山　前田山
巴潟　幡瀬川　笠置山　鏡岩
新海　射水川　玉錦　五ッ島
桂川　鯱ノ里

フレンソーダ

去るぬる日警察の高等關係者だけが集つて西公園でギンギスカンなべの懇親會を催したが新京署のおやぢ中島さん盛んに人々に飲め〳〵と奬める宴も終りに近づいた頃今樣貫一お宮張りで公園の池のほとりで妙齡の婦人とサンポと洒落れてゐた姿をみた某氏口惜しがるまいことか「サテは今の酒俺等の目をくらますためでありしか」と更に「あ云ふヨキ風景を奧さんにみせたら」と云へば▼大分醉の廻つた某公司其の時は「いや僕は別にそのあのベビブベベビブベ、ベビブベボ——」とやつたとか

悲戀 髑髏組

（映畫化上演）林杢兵衛 作　金子士郎 畫

一人か魔か（六）（八十四）

「別にどういふことも御座いません、私は始めつから諦めてゐましたから……」

「諦める前までは、お蘭と一緒になる事を望んでゐたんぢやなかつたか？」

「……………」

こう云はれて見ると、直ぐに何んとも云はれないらしい梅松だ。

言葉に詰つた梅松の擧動を、疑つと怪しむやうに見詰めて居る茂十。

「お前とお蘭は從兄妹同志であり、幼せえ時から一緒に暮して來た間柄だ。お前がお蘭を何んとか思つてゐたのは當り前だよ」

「そりやア本當に、妹の様に思つてゐました」

「お蘭はお前に對して、どんな氣持だつた？お前にはよく判つてゐる筈だ」

「矢ッ張り兄妹の様な氣持で、兄さん／＼とよく御付いてくれました」

「お前との話のあつた時はどんな風だつた？」

「別にどうと云ふ事もなく、一緒になつてからも兄さんと呼んでいゝか——などと冗談のやうに申して居りました」

「お前はそれを冗談に聞いたか、それとも本氣にさう思つてゐたのか？」

「親方、私は本當の事を申しますと、若し二人の話が愈々となつたら、私の方から斷る積りでゐました」

「斷る？何故だ。お前はお蘭を可愛がつてゐたと云ふぢやねえか？」

「ですから、私と一緒になるのは、お蘭が可哀相です、親方、私は不具者です」

「なに不具者？……」

「さうです。これを見て下さい」

徐に淋しい顔をした梅松が、靜かに膝の膝掛けを探つた。

見ると左足——。左の脚が膝ッ節からない。

「こんな譯で、いくら何んでもお蘭が可哀相ですから、斷る氣だつたのです。これが私の本當の氣持で御座います」

がつかりした茂十。梅松に對する興味はすつかりなくなつた。

「なる程、ちつとも氣がつかなかつたがさうか」

「考へると何んの因果か——と此の身が情なくなります」

「無理もねえ、外へ出る時はどうする？」

「遠い處は駕籠に乗らなければなりませんが、近ければあれで間に合ひます」

梅松は、部屋の片隅を指差した。其處には松葉杖が立てかけてある。茂十は同情せずに居られない。

「實ア今日、俺はてつきりお前がお蘭殺しの下手人と睨んでやつて來たのだが、その足を見て、すつかり疑えが晴れた。松葉杖に縋る身で、駕籠の中の人が殺せるもんぢやねえ、これや俺の飛んだ見込違えだつたよ」

「私は、今までも不具になつて、何もかも諦めてゐます」

「いや、お前の氣持は俺にもよく解る。詰らねえ考えは起さねえで、まア好な仕事に精を出すんだな」

「有難う御座います。私もその氣で居ります」

これ以上貯める言葉を知らない茂十。

「大事にしたよ」と、立ち上つた。

最も濃厚な嫌疑者と見た梅松が此の有様、[illegible]な茂十だが、流石に一思案を餘儀なくされた。